

- | | | |
|---|------------|---------|
| 1 | 入院・療養状況 | P 2 ~16 |
| 2 | 医療提供体制等の現状 | P17~20 |
| 3 | 重症・死亡例のまとめ | P21~32 |

1 入院・療養状況

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症】

◆ 重症病床使用率（コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数を除く）は、8月24日時点で15.4%。

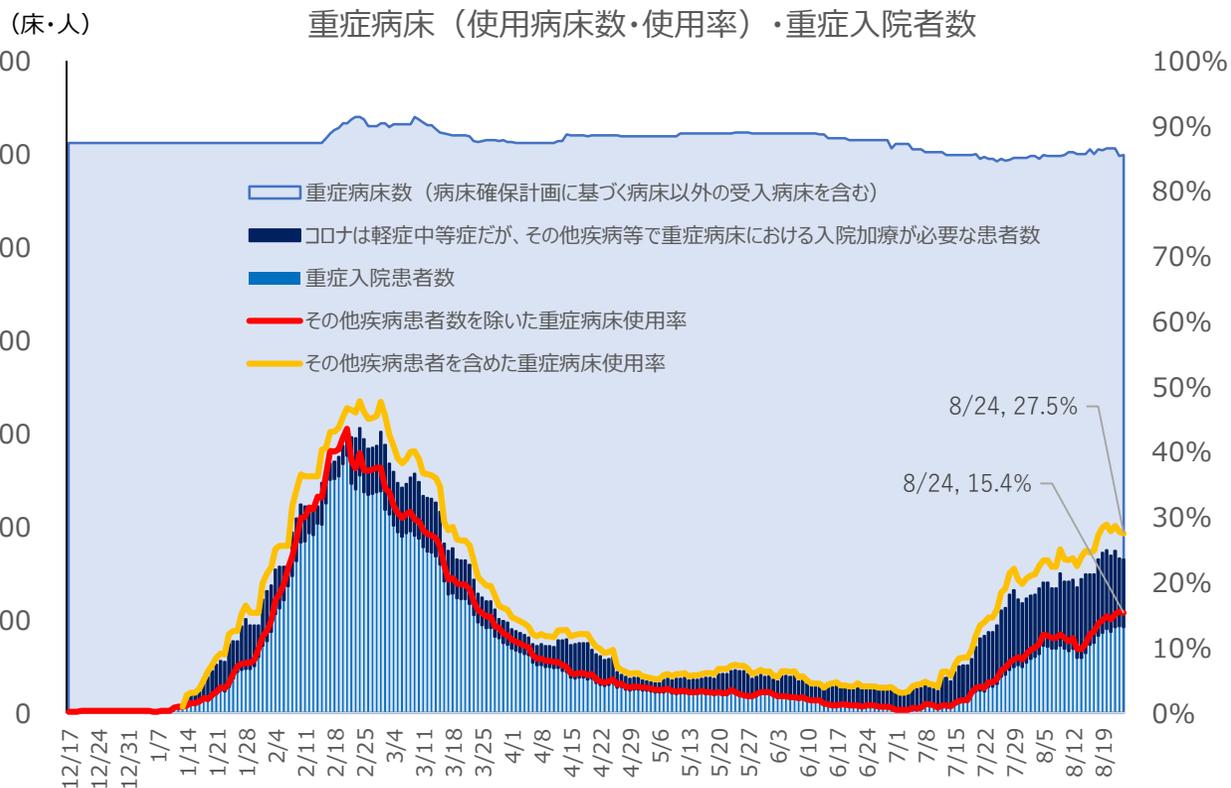
● 確保病床と使用率

8月24日現在 **病床使用率15.4% (27.5%)**

病床数 599床 入院患者数 92人 (165人)

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数6床を含める

※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病等で重症病床における入院加療が必要な患者数73人を含めた場合の率と患者数

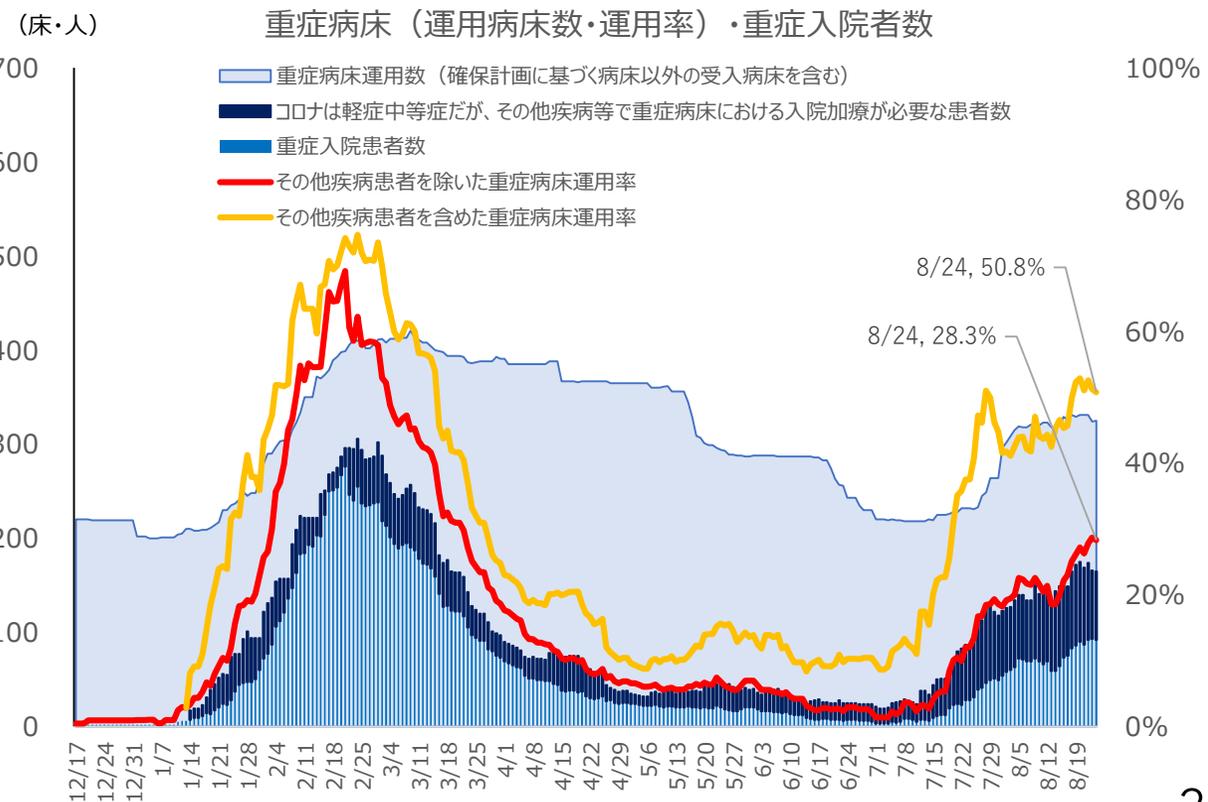


● 運用病床と運用率

8月24日現在 **病床運用率28.3% (50.8%)**

運用病床数 325床 入院患者数 92人 (165人)

※左記に同じ



新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【軽症中等症】

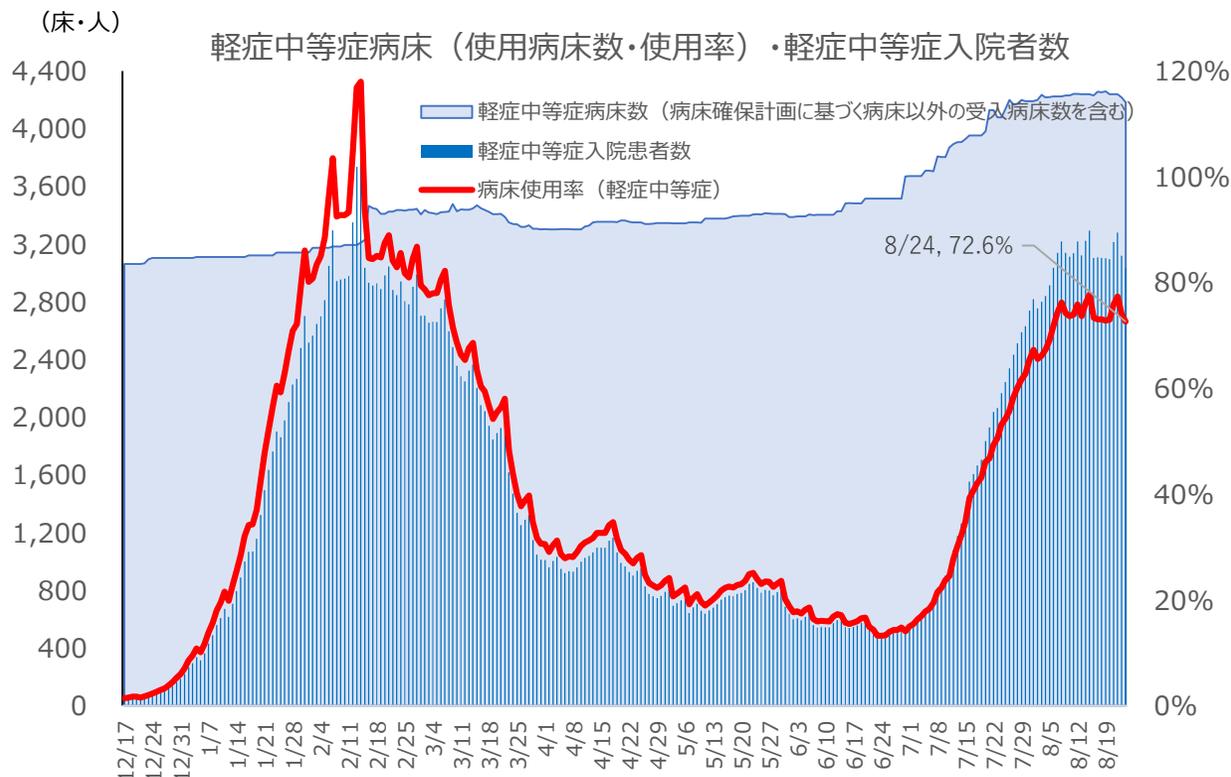
◆ 軽症中等症病床使用率は、8月24日時点で72.6%でほぼ横ばい。

● 確保病床と使用率

8月24日現在 **病床使用率72.6%**

病床数 4,181床 入院患者数3,036人

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数45床を含める
 ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病等で重症病床における入院加療が必要な患者数73人を含める。

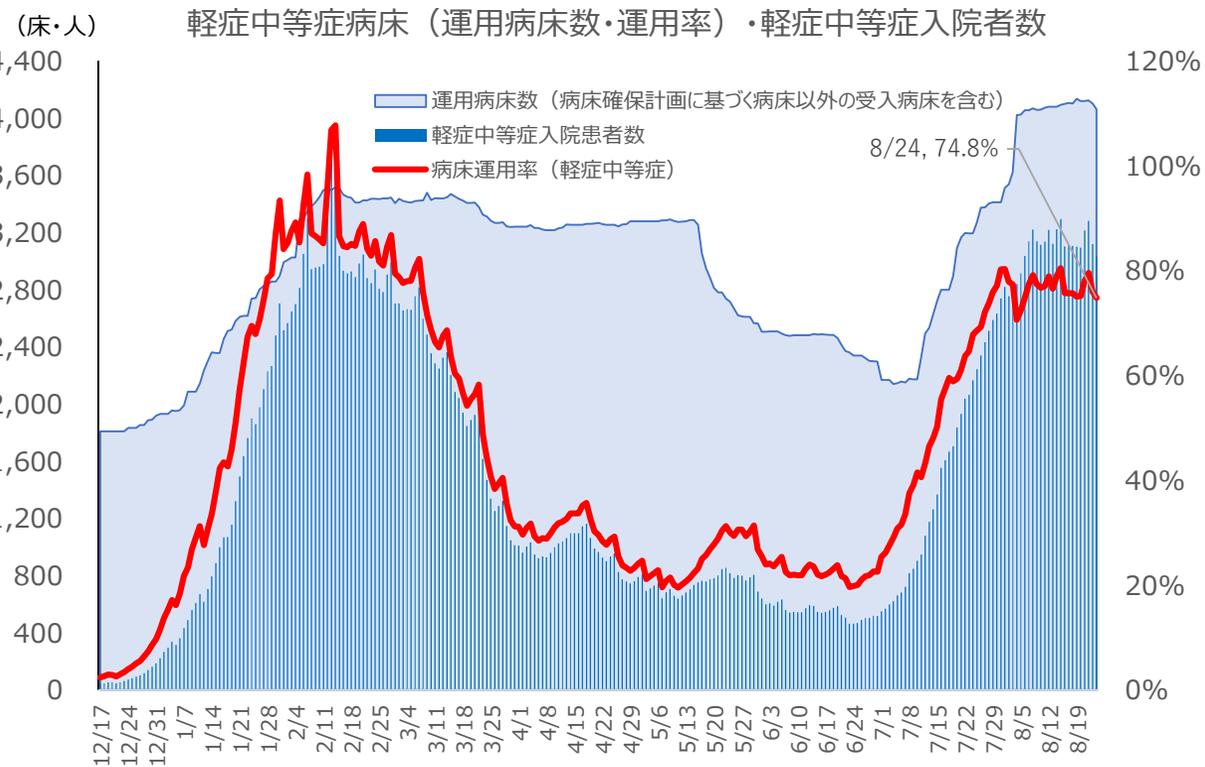


● 運用病床と運用率

8月24日現在 **病床運用率74.8%**

運用病床数 4,061床 入院患者数3,036人

※左記に同じ



※ 8月24日、受入医療機関に対し、フェーズ5（緊急避難的確保病床を含む）の延長（9月1日～9月21日）を通知

◆ 宿泊療養施設居室使用率は、8月24日時点で66.6%。

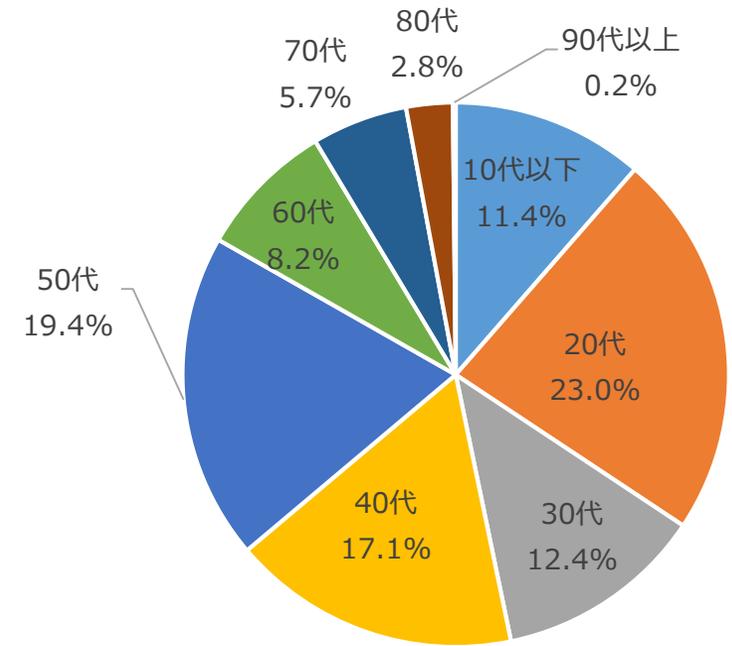
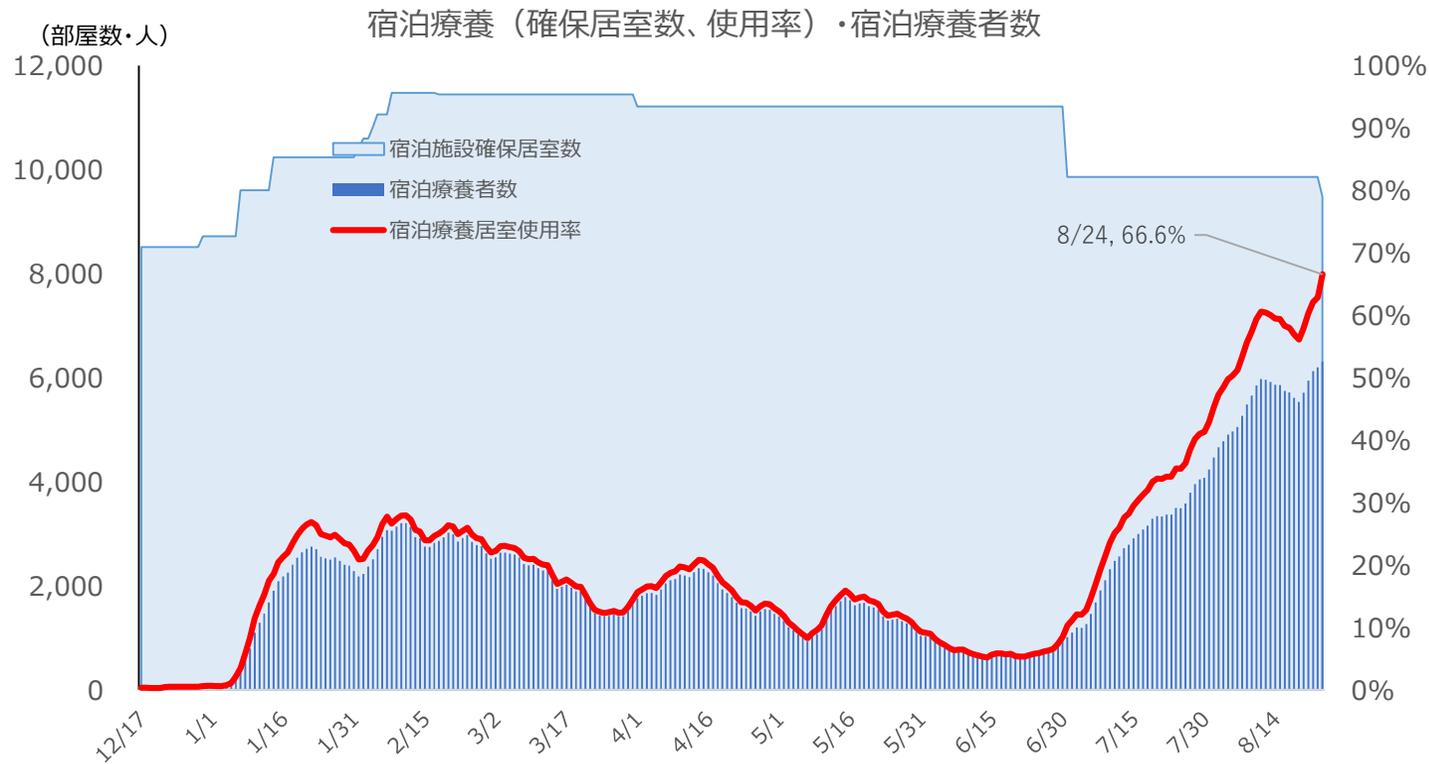
● 宿泊療養施設使用状況

8月24日現在 **使用率66.6%**

居室使用数9,480室 療養者数6,311人

運用率66.8% (運用居室数9,448室)

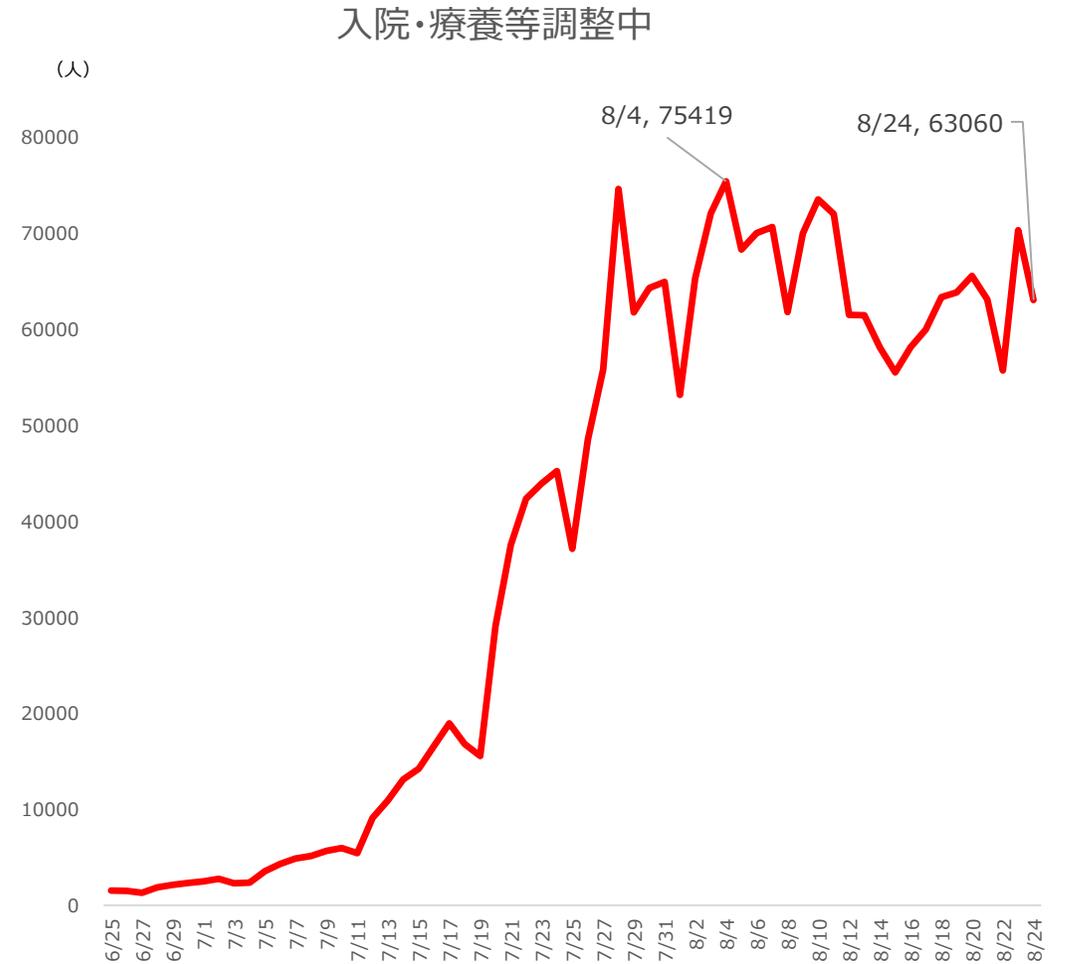
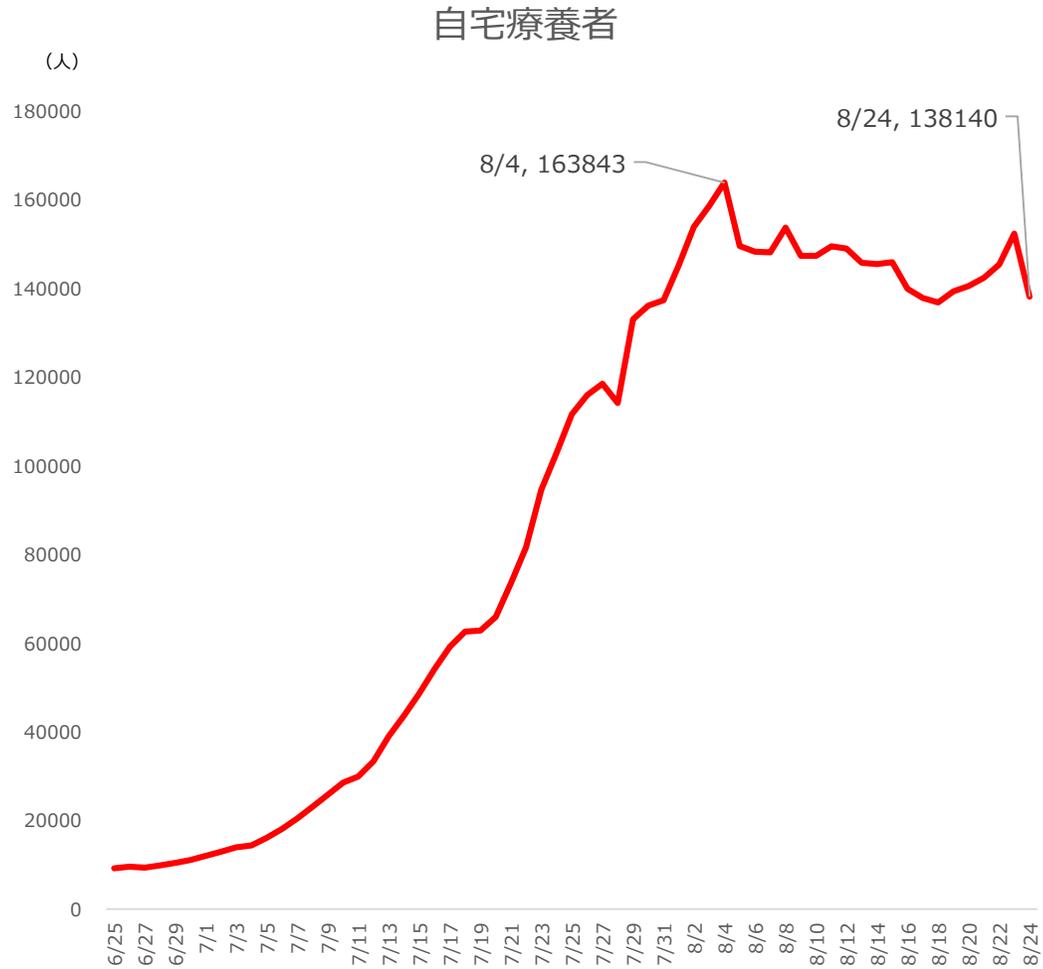
● 第七波 宿泊療養入所者数年代別割合 (6.25~8.24)



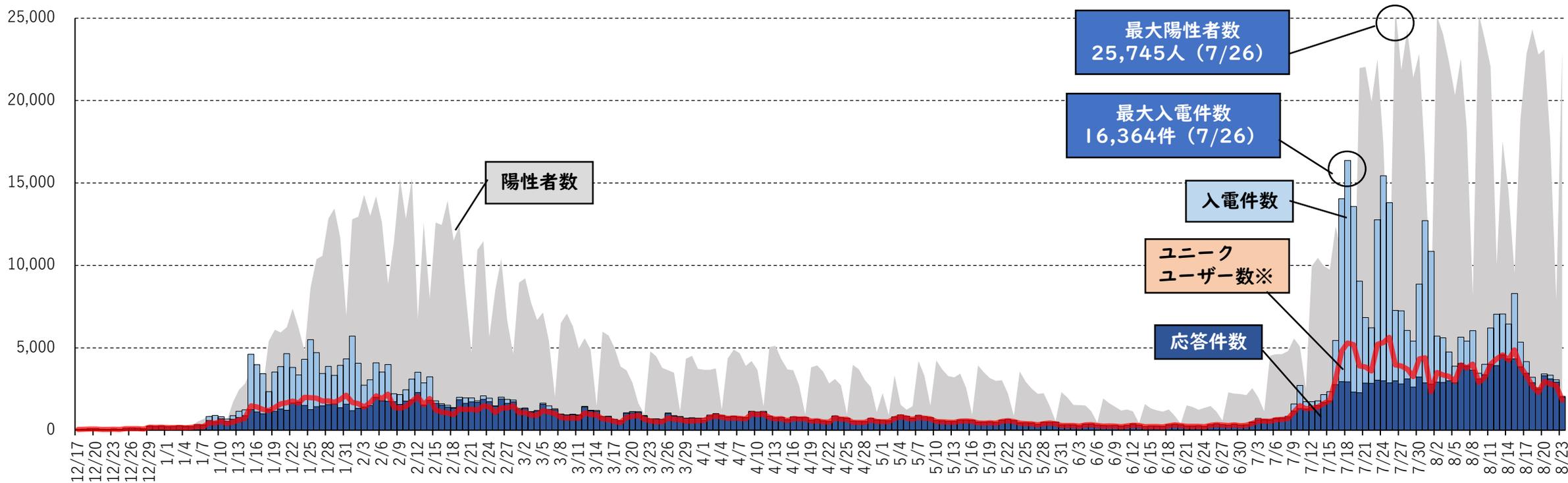
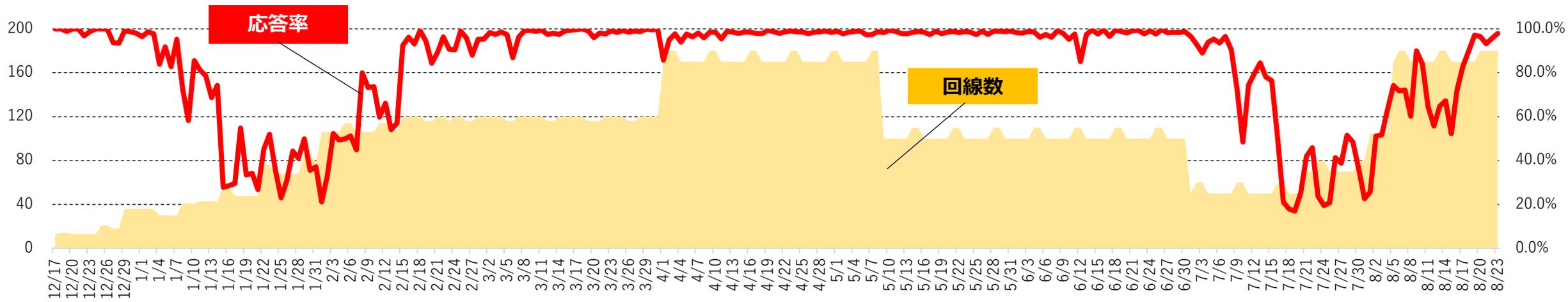
新型コロナウイルス感染症自宅療養者、入院・療養等調整中者数

◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は201,200人と高水準。

● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数

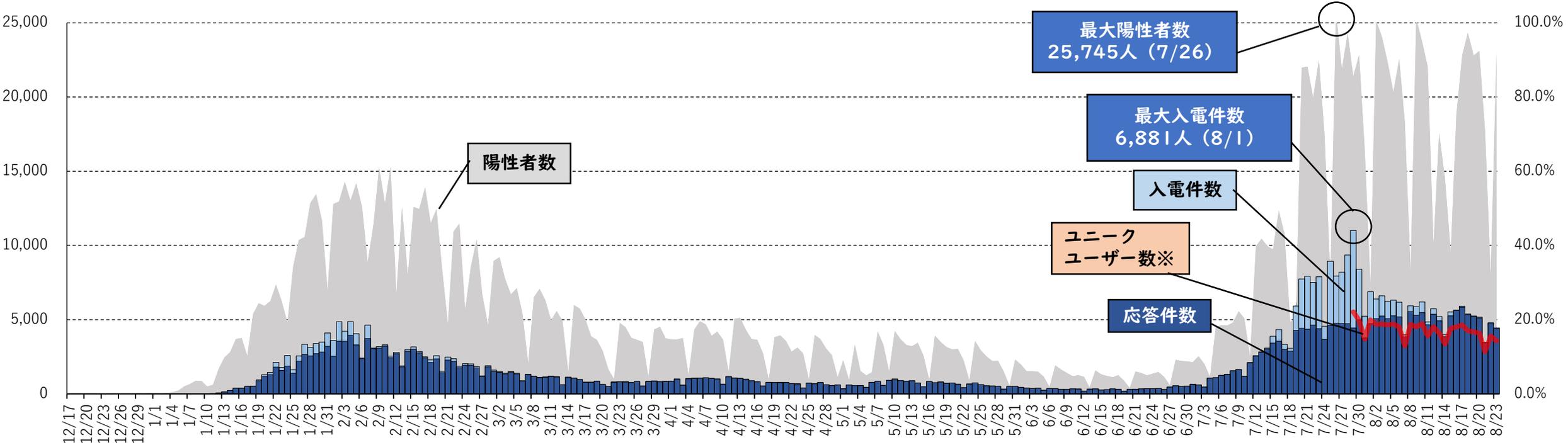
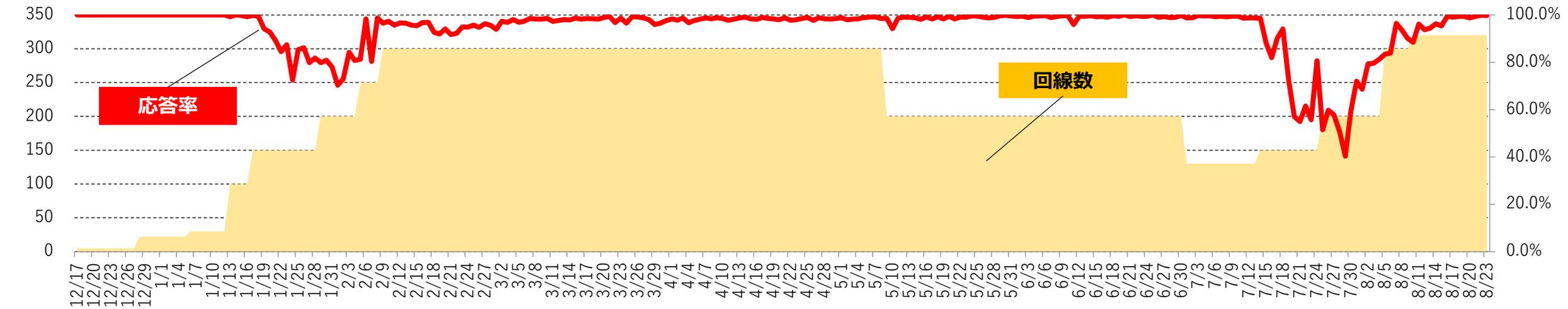


発熱者SOSの相談件数の推移 (R3.12.17~R4.8.23)



※同一日以内に発熱者SOSに電話をした人の数。
 のべ人数ではなく、複数回電話した人は1人と数える。

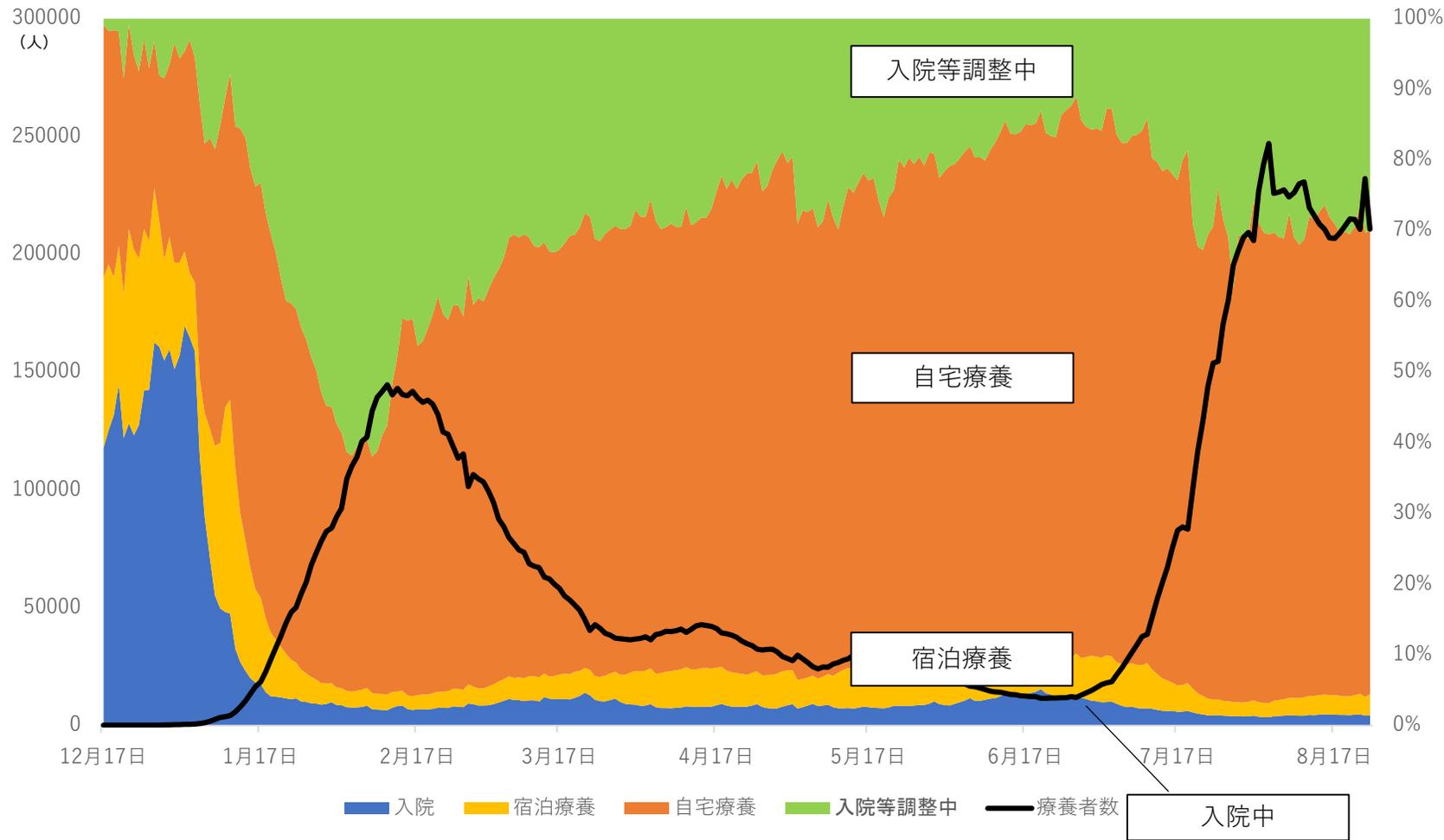
自宅待機SOSの相談件数の推移 (R3.12.17~R4.8.23)



※同一日に自宅待機SOSに電話をした人の数。
のべ人数ではなく、複数回電話した人は1人と数える。

入院・療養状況（8月24日時点）

◆ 入院率は、8月24日時点で1.5%（過去最低値は1.2%）。



	第六波 (2/11)	第七波 (7/15)	第七波 (8/24)
入院等調整中	57.6%	21.2%	29.9%
自宅療養	38.0%	72.4%	65.6%
宿泊療養	2.2%	4.3%	3.0%
入院中	2.2%	2.0%	1.5%
療養者数	144,639人	67,199人	210,639人

※ 1月5日に患者の全員入院対応を見直し。1月7日、1月25日に入院・宿泊療養対象を見直し。

※ 7月15日に入院対象を以下のとおり見直し。

- ・原則、中等症患者を入院対象とする。
- ・ただし、上記に該当しない患者でも、中等度以上の基礎疾患等または合併症によって入院を必要とする患者は医師の判断により入院の対象。
- ・上記にかかわらず、リスク因子のない中等症 I の患者は、診療型宿泊療養施設、臨時の医療施設、宿泊療養施設、自宅や施設等での療養（通院を含む）を検討。

※第六波（2/11）は、最大療養者数となった日

※第七波（7/15）は、入院対象を見直し、医療機関に通知した日

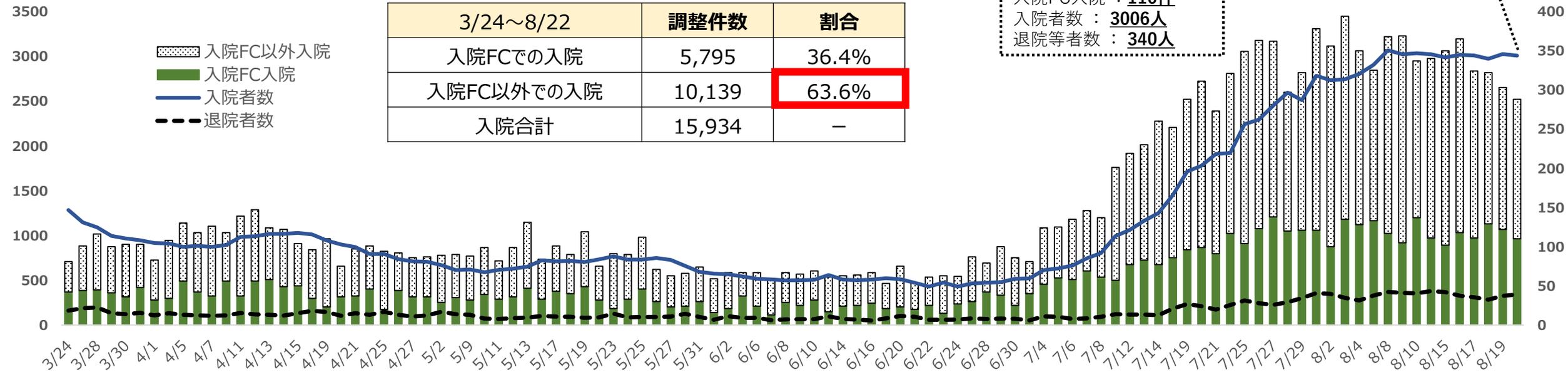
軽症中等症病床における患者の入院調整状況

- ◆ 軽症中等症病床入院患者のうち、入院FCを介さない調整での入院が約6割。
- ◆ 入院患者のうち中等症が占める割合は、入院FC調整病床では約9割である一方、圏域調整病床では約4割。

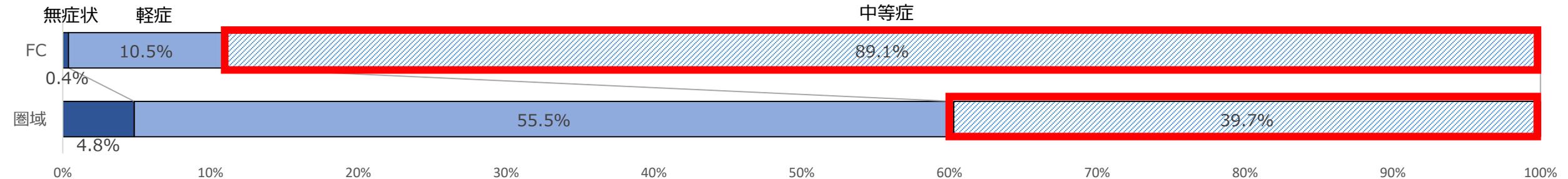
入院調整状況（8月22日時点）

3/24～8/22	調整件数	割合
入院FCでの入院	5,795	36.4%
入院FC以外での入院	10,139	63.6%
入院合計	15,934	—

入院数：288件
 入院FC以外入院：178件
 入院FC入院：110件
 入院者数：3006人
 退院等者数：340人



入院調整時の入院患者の症状（圏域調整病床・入院FC調整病床別 ※重症・症状不明を除く）（8月22日時点）



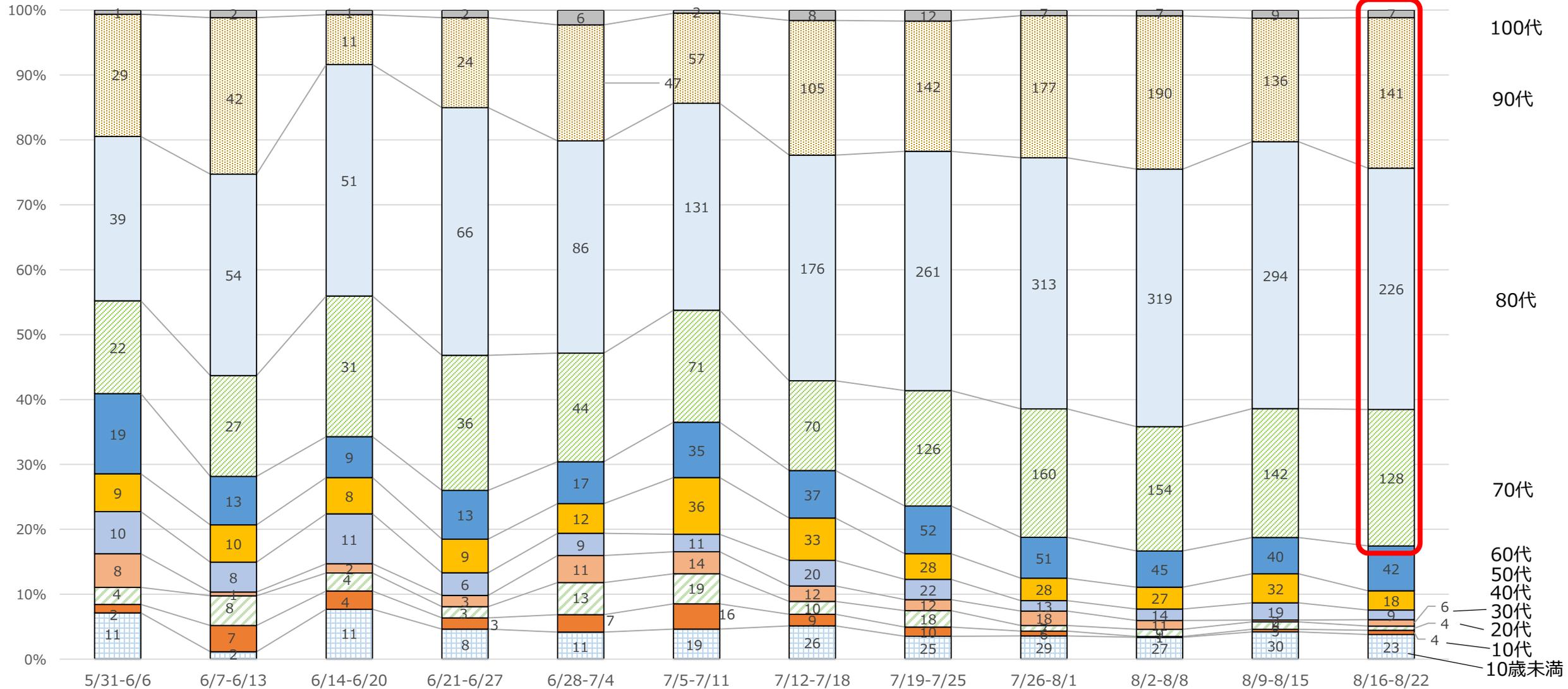
※重症及び症状不明の患者を除く

※圏域調整病床における件数は、各保健所等の調整において入院調整を行い、「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」入力済みで重症度の入力があるもの。

※入院FC調整病床における件数は、保健所からO-CISを通じて入院申請があり、入院FCが調整をしたもの。

入院調整時の入院患者の年代別割合（8月22日時点）

◆ 直近1週間における入院調整時の入院患者の年代割合は、70代以上が8割強。



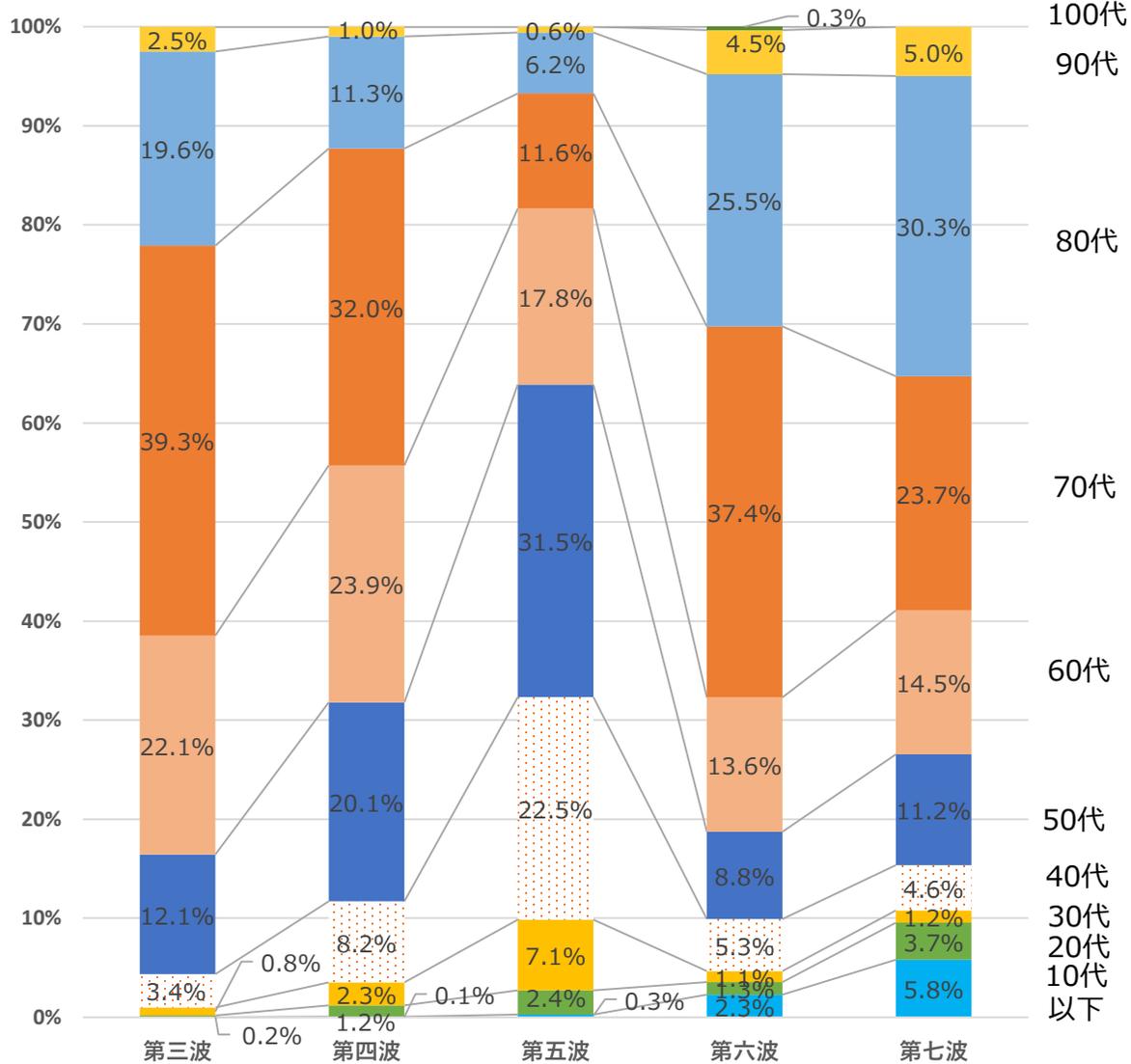
※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく。 ※年代不明を除く

入院・療養状況 年代別新規重症者の内訳（公表日別）（8月23日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（令和3年4/6～7/12、令和4年2/16～4/12）や他府県で受け入れている重症者（令和3年4/22～5/10）を含む。

◆ 第七波における新規重症者のうち、70代以上が約6割を占める。

※第三波～第五波、第七波における100代の新規重症者は0名

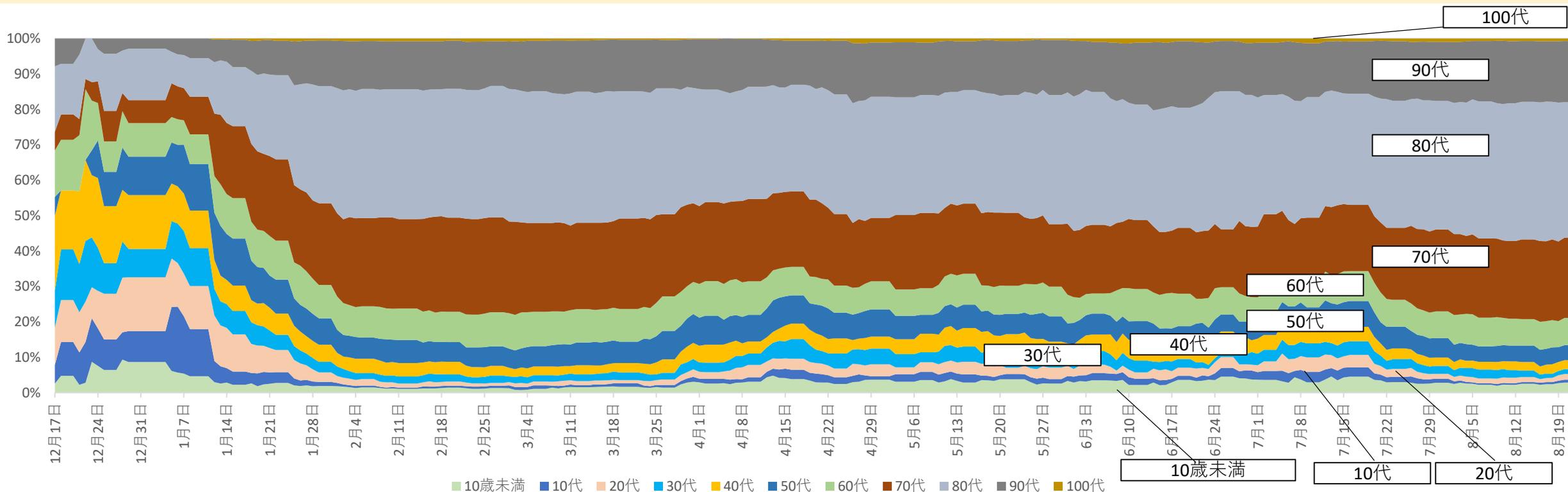


	第三波 (R2.11.16～ R3.2.28)	第四波 (R3.3.1～ 6.20)	第五波 (R3.6.21～ R3.12.16)	第六波 (R3.12.17～ R4.6.24)	第七波 (R4.6.25～8.23)
新規陽性者数累計	36,064人	55,318人	100,891人	800,932人	798,048人
新規重症者数	1,009人	1,735人	1,024人	876人	241人
30代以下	10人 (1.0%)	61人 (3.5%)	101人 (9.9%)	41人 (4.7%)	26人 (10.8%)
40・50代の割合	156人 (15.5%)	491人 (28.3%)	553人 (54.0%)	123人 (14.0%)	38人 (15.8%)
60代以上の割合	843人 (83.5%)	1,183人 (68.2%)	370人 (36.1%)	712人 (81.3%)	177人 (73.4%)
(うち、70代以上の割合)	620人 (61.4%)	768人 (44.3%)	188人 (18.4%)	593人 (67.7%)	142人 (58.9%)

※統計可能な令和2年11月16日からを計上
 ※第七波については、新規重症者の推移により変動。

軽症中等症受入医療機関における入院患者数の年代別割合（8月22日時点）

◆ 8月22日時点で、軽症中等症入院患者のうち、70代以上は78.8%。



	第六波（2/11）	第七波（7/15）	第七波(8/22)
60代未満	14.9%	25.6%	13.4%
60代以上	85.1%	74.4%	86.5%
（うち、70代以上）	(76.2%)	(65.7%)	(78.8%)

※第六波(2/11)は最低入院率かつ療養者数が最大となった日
 ※第七波（7/15）は、入院対象を見直し、医療機関に通知した日

※ 1月5日に患者の全員入院対応を見直し。1月7日、1月25日に入院・宿泊療養対象を見直し。

※ 7月15日に入院対象を以下のとおり見直し。

- ・原則、中等症患者を入院対象とする。
- ・ただし、上記に該当しない患者でも、中等度以上の基礎疾患等または合併症によって入院を必要とする患者は医師の判断により入院の対象。
- ・上記にかかわらず、リスク因子のない中等症 I の患者は、診療型宿泊療養施設、臨時の医療施設、宿泊療養施設、自宅や施設等での療養（通院を含む）を検討。

一般救急患者の搬送困難事案件数

◆ 府内の救急搬送困難事案(※)の件数は7月中旬から急激に増加し、7月24日に第六波のピークを越えて過去最大値となる。その後高止まり。

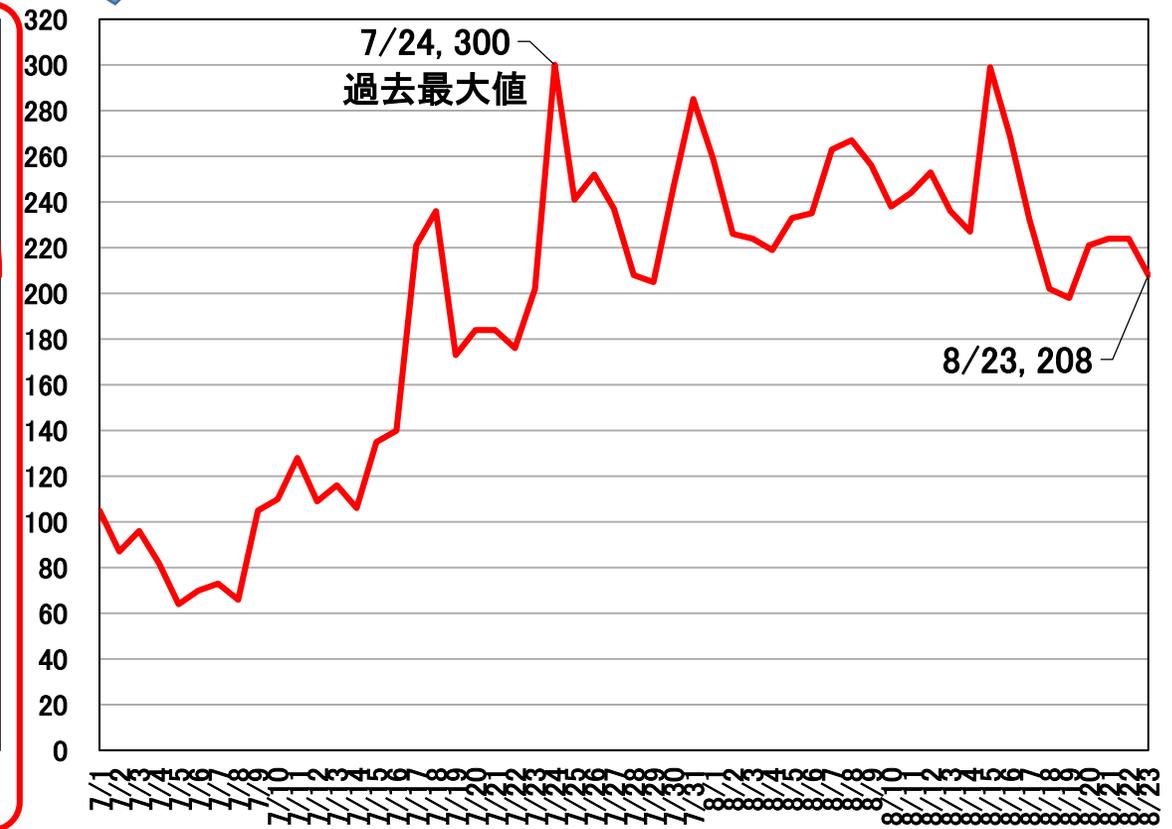
(※)「医療機関への受入照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（令和3年6月以降）



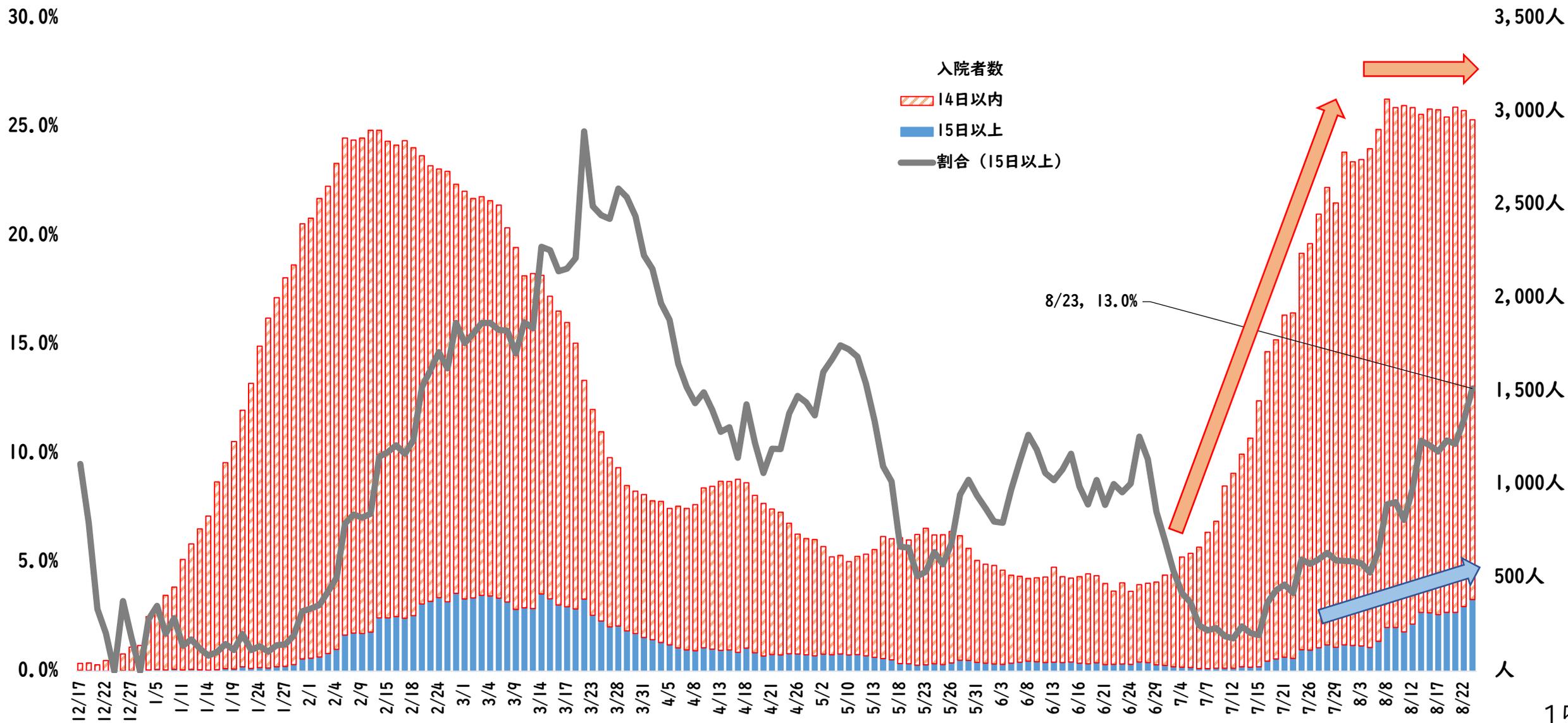
拡大

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（令和4年7月1日以降）



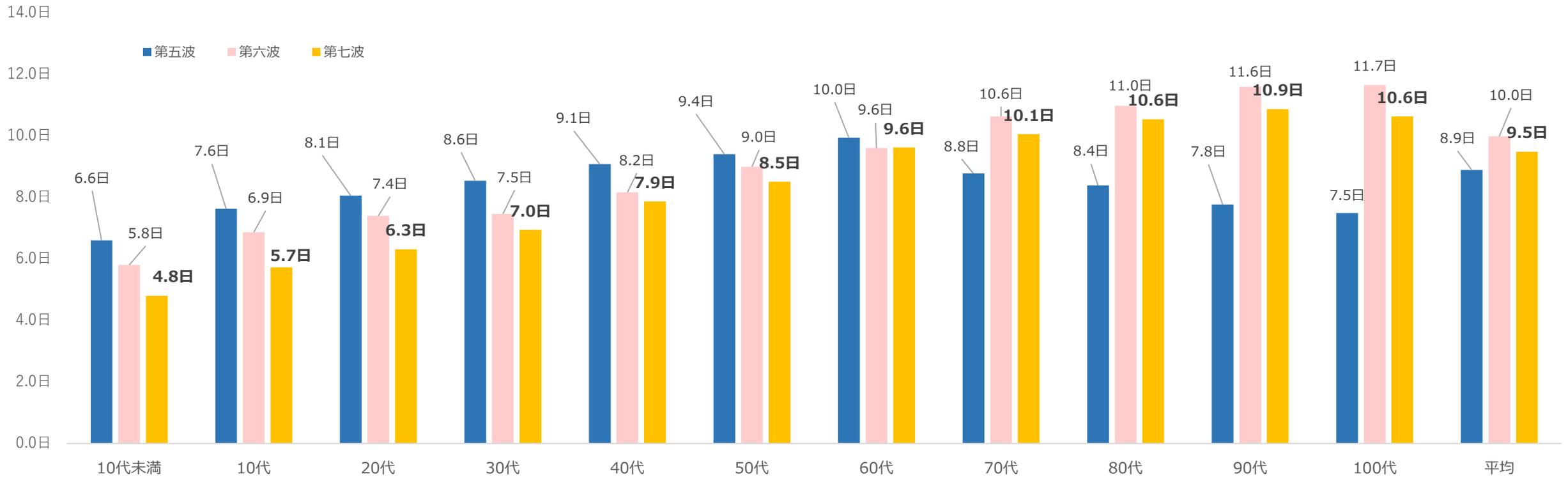
軽症中等症病床における長期入院患者の状況（15日以上入院患者の推移）（8月23日時点）

◆ 入院15日以上の患者数は増加し、8月23日時点で384人（全体比13.0%）。



第五波～第七波 軽症中等症病床における入院患者の平均入院日数（8月23日時点）

◆ 第七波における軽症中等症病床の入院患者の平均入院日数は9.5日で、第六波（10.0日）より短い。ただし、7月と比較すると、入院日数は長期化。



	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	平均
7月15日	4.6日	6.1日	5.9日	6.2日	6.9日	7.0日	6.9日	7.6日	8.2日	8.1日	7.9日	7.2日
8月23日	4.8日	5.7日	6.3日	7.0日	7.9日	8.5日	9.6日	10.1日	10.6日	10.9日	10.6日	9.5日

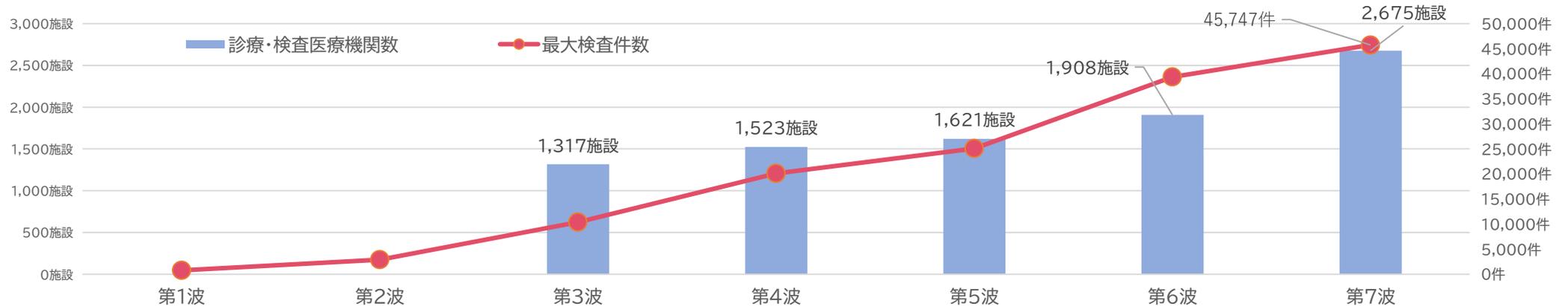
※第五波はR3.6.21～R3.12.16の間、第六波は、R3.12.17～R4.6.24の間、第七波はR4.6.25以降に陽性が判明した患者で退院済の者を計上
 ※陽性判明日が不明の患者は除く

2 医療提供体制等の現状

診療検査体制強化の状況

◆ 第七波で診療・検査医療機関指定数及び検査件数は大きく増加しているものの、「指定なし」が病院では3割以上、診療所では7割以上を占め、さらなる拡充が必要（特に、かかりつけ患者以外も受入可とする医療機関の指定数の増加が必要）。

診療・検査医療機関数と検査件数の推移



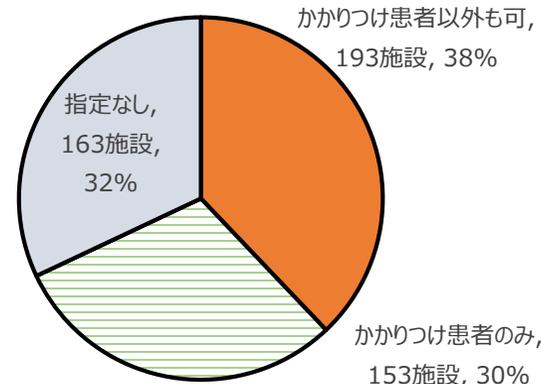
※診療・検査医療機関数は最大件数の検査を実施した日時点

医療機関の指定状況（8月23日時点）

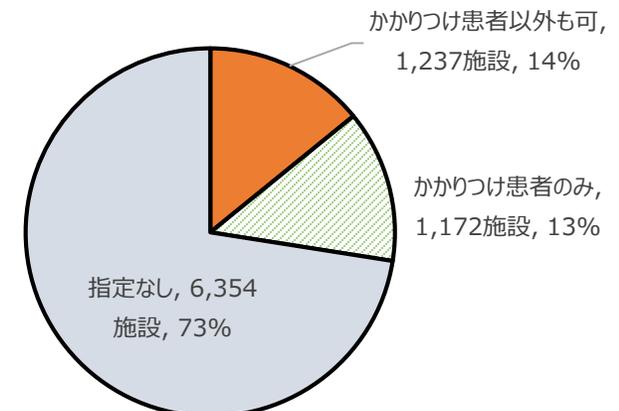
	全施設	指定数	かかりつけ患者以外可	かかりつけ患者のみ
病院	509施設	346施設	193施設	153施設
診療所	8,763施設	2,409施設	1,237施設	1,172施設
医療機関計 ※	9,272施設	2,755施設	1,430施設	1,325施設

※医療機関数は、厚生労働省 医療施設動態調査（令和4年5月末概数）による。
 なお、近畿厚生局に届出られた保険医療機関数（令和4年7月1日時点）は
 病院：506施設、診療所：7,998施設、計：8,504施設

【病院】



【診療所】



若年輕症者オンライン診療スキームの継続について

- ◆ 依然として新規陽性者数が2万人を上回る状況が継続しており、発熱外来のひっ迫が窺えることから、**若年輕症者の検査体制(検査キット無償配布含む)を当面(1か月程度)継続する。**(12~19歳も引き続き対象に含める)
- ◆ **全数把握見直しに伴う対応は今後検討。**

①若年輕症者自己検査スキーム(抗原定性検査キット無償配布事業及びオンライン診療体制)

【オンライン診療申込受付】→最大1日 約4,000件に対応できる体制を維持。

【検査キット無償配布協力薬局】→8/24までに約67万キットを薬局へ配送済み。

日付	【パターン1】 検査・オンライン診療受付			【パターン2】 検査確定受付	合計 ()は確定数
	小計	A社	B社	D社	
各社最大件数	-	1,492	342	1,108	-
8/21(日)	718	575	143	486	1,204 (1,093)
8/22(月)	1,096	897	199	746	1,842 (1,527)
8/23(火)	747	587	160	606	1,353 (1,227)
受付体制	2,000	1,500	500	2,000	4,000

8/5(金)	8/9(火)	8/10(水)	8/11(木)	8/13(土)
96薬局	510薬局	938薬局	1,185薬局	1,357薬局
8/16(火)	8/17(水)	8/18(水)	8/20(土)	8/23(火)
1,535薬局	1,690薬局	1,733薬局	1,762薬局	1,763薬局

②若年輕症者無料検査センター

→8/15(月)~21(日)の週報 ※1日あたり約1,200人の陽性が判明。(検査枠約7,000件/日)

検査数			陽性数			陽性率		
計	PCR	抗原定性	計	PCR	抗原定性	計	PCR	抗原定性
23,686件 (3,384件)	16,112件 (2,302件)	7,574件 (1,082件)	8,672件 (1,239件)	7,492件 (1,070件)	1,180件 (169件)	36.6%	46.5%	15.6%

8/24時点公表事業所数

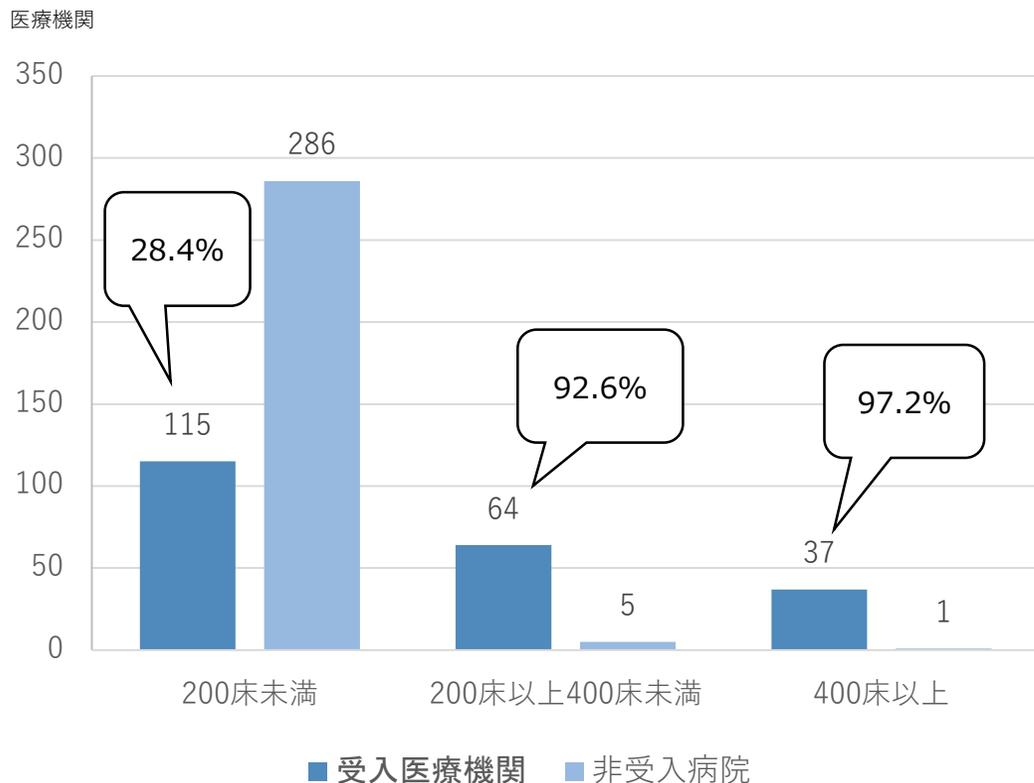
47カ所

※()内は1日当りの件数

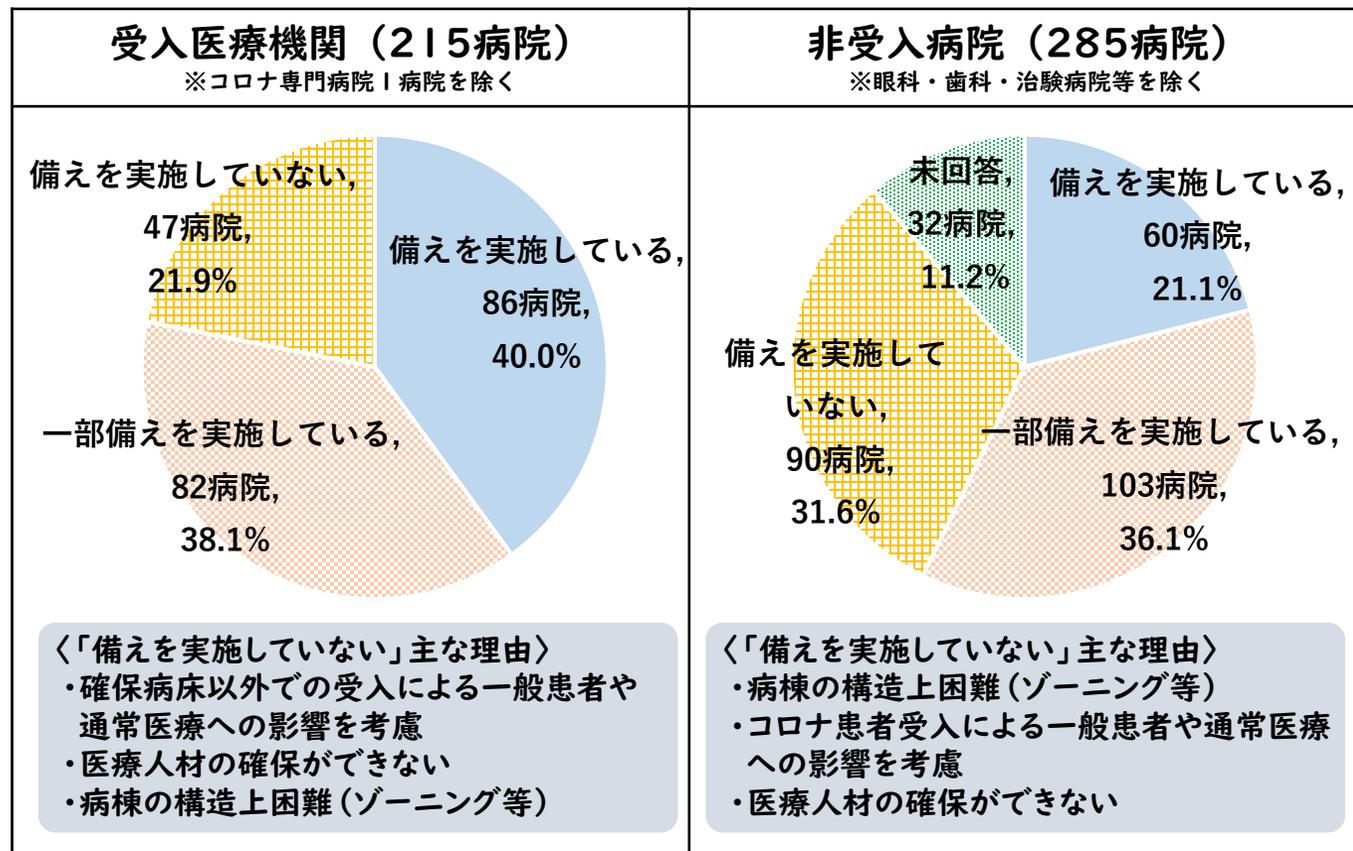
府内病院におけるコロナ対応状況について

- ◆ 府内に所在する508病院(R4.7.1現在)のうち、新型コロナ患者受入医療機関は216病院(全体の43%)。
- ◆ 確保病床以外で感染管理がとれる「自院患者コロナ陽性病床」(許可病床の10%程度)の備えについては、受入医療機関では約8割が実施、非受入病院では6割弱。

●許可病床数(一般病床)別受入医療機関数(7/1現在)



●「自院患者コロナ陽性病床」の備えの実施状況(7/4現在)



【調査対象施設】府内に所在する、眼科・歯科・治験病院、コロナ専門病院等を除く500病院
 【回答率】93.6%(468病院/500病院)

受入病床の確保とあわせ、非受入病院も含めた自院での治療継続に向け、医療機関への働きかけと地域の感染対策ネットワークの強化を推進

3 重症・死亡例のまとめ

年代別重症化率の推移（陽性判明日別）（令和4年8月21日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（R3/4/6～7/12、R4/2/16～4/12、8/1～）や他府県で受け入れている重症者（R3/4/22～5/10）を含む。

重症化率	第一波 (R2/1/29-6/13)			第二波 (R2/6/14-10/9)			第三波 (R2/10/10- R3/2/28)			第四波 (R3/3/1-6/20)			第五波 (R3/6/21-12/16)			第六波 (R3/12/17- R4/6/24)			第七波（8/21時点） (R4/6/25-)		
	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率
未就学児	19	0	0.0%	157	0	0.0%	689	1	0.1%	1256	1	0.1%	4858	0	0.0%	67580	10	0.01%	46173	9	0.02%
就学児	13	0	0.0%	61	0	0.0%	336	0	0.0%	742	0	0.0%	3121	0	0.0%	52642	3	0.01%	36924	3	0.01%
10代	47	1	2.1%	621	0	0.0%	2679	0	0.0%	4631	1	0.0%	14445	3	0.0%	129471	7	0.01%	105761	2	0.00%
20代	364	2	0.5%	2996	1	0.0%	7079	2	0.0%	12138	21	0.2%	27012	25	0.1%	133701	12	0.01%	127567	9	0.01%
30代	290	5	1.7%	1424	2	0.1%	4654	14	0.3%	7640	40	0.5%	17066	74	0.4%	122358	10	0.01%	117140	3	0.00%
40代	306	13	4.2%	1160	14	1.2%	4851	42	0.9%	8223	146	1.8%	15521	229	1.5%	118783	47	0.04%	120806	10	0.01%
50代	258	23	8.9%	1047	38	3.6%	4994	142	2.8%	7622	348	4.6%	10942	324	3.0%	75101	79	0.11%	96330	25	0.03%
60代	161	35	21.7%	628	49	7.8%	3393	246	7.3%	4582	420	9.2%	3690	181	4.9%	37402	122	0.33%	48850	34	0.07%
70代	176	49	27.8%	580	79	13.6%	3657	451	12.3%	4378	564	12.9%	2221	121	5.4%	30453	339	1.11%	36662	49	0.13%
80代	118	18	15.3%	449	46	10.2%	2797	224	8.0%	3021	200	6.6%	1494	61	4.1%	23229	227	0.98%	22708	70	0.31%
90代	30	1	3.3%	145	3	2.1%	899	26	2.9%	923	16	1.7%	397	6	1.5%	8596	39	0.45%	7223	10	0.14%
100代	4	0	0.0%	3	0	0.0%	36	0	0.0%	46	0	0.0%	19	0	0.0%	431	3	0.70%	315	0	0.00%
【再】 70代以上	328	68	20.7%	1177	128	10.9%	7389	701	9.5%	8368	780	9.3%	4131	188	4.6%	62709	608	0.97%	66908	129	0.19%
総計	1786	147	8.2%	9271	232	2.5%	36064	1148	3.2%	55318	1757	3.2%	100891	1024	1.0%	800932	898	0.11%	767240	224	0.03%

※重症化率：新規陽性者数に占める重症者の割合。

※重症化率は8月21日判明時点までの重症者数に基づく。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動

年代別死亡率の推移（陽性判明日別）（令和4年8月21日時点）

死亡率	第一波 (R2/1/29-6/13)			第二波 (R2/6/14-10/9)			第三波 (R2/10/10- R3/2/28)			第四波 (R3/3/1-6/20)			第五波 (R3/6/21-12/16)			第六波 (R3/12/17- R4/6/24)			第七波（8/21時点） (R4/6/25-)		
	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率
未就学児	19	0	0.0%	157	0	0.0%	689	0	0.0%	1256	0	0.0%	4858	0	0.0%	67580	0	0.00%	46173	0	0.00%
就学児	13	0	0.0%	61	0	0.0%	336	0	0.0%	742	0	0.0%	3121	0	0.0%	52642	0	0.00%	36924	0	0.00%
10代	47	0	0.0%	621	0	0.0%	2679	0	0.0%	4631	0	0.0%	14445	1	0.0%	129471	1	0.00%	105761	0	0.00%
20代	364	0	0.0%	2996	0	0.0%	7079	0	0.0%	12138	1	0.0%	27012	0	0.0%	133701	0	0.00%	127567	1	0.00%
30代	290	0	0.0%	1424	0	0.0%	4654	1	0.0%	7640	6	0.1%	17066	4	0.0%	122358	0	0.00%	117140	1	0.00%
40代	306	3	1.0%	1160	0	0.0%	4851	3	0.1%	8223	19	0.2%	15521	19	0.1%	118783	16	0.01%	120806	5	0.00%
50代	258	3	1.2%	1047	4	0.4%	4994	14	0.3%	7622	69	0.9%	10942	44	0.4%	75101	41	0.05%	96330	22	0.02%
60代	161	9	5.6%	628	13	2.1%	3393	55	1.6%	4582	137	3.0%	3690	48	1.3%	37402	110	0.29%	48850	46	0.09%
70代	176	29	16.5%	580	31	5.3%	3657	239	6.5%	4378	433	9.9%	2221	80	3.6%	30453	489	1.61%	36662	124	0.34%
80代	118	31	26.3%	449	70	15.6%	2797	414	14.8%	3021	606	20.1%	1494	120	8.0%	23229	921	3.96%	22708	216	0.95%
90代	30	10	33.3%	145	24	16.6%	899	202	22.5%	923	258	28.0%	397	38	9.6%	8596	540	6.28%	7223	155	2.15%
100代	4	2	50.0%	3	0	0.0%	36	10	27.8%	46	11	23.9%	19	4	21.1%	431	35	8.12%	315	9	2.86%
【再】 70代以上	328	72	22.0%	1177	125	10.6%	7389	865	11.7%	8368	1308	15.6%	4131	242	5.9%	62709	1985	3.17%	66908	504	0.75%
総計	1786	87	4.9%	9271	142	1.5%	36064	938	2.6%	55318	1540	2.8%	100891	358	0.4%	800932	2153	0.27%	767240	579	0.08%

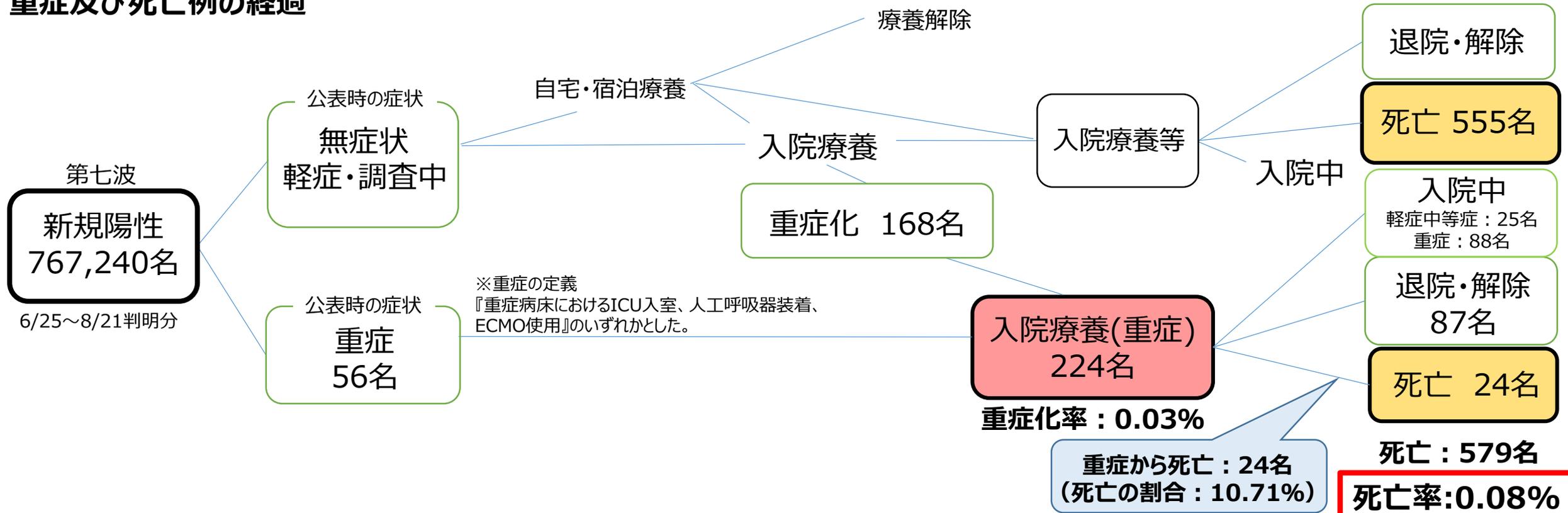
※死亡率：新規陽性者数に占める死亡者の割合。

※死亡率は8月21日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

【第七波】重症及び死亡例のまとめ（令和4年8月21日判明時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

重症及び死亡例の経過



※重症率及び死亡率は8月21日判明時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2022/8/21判明時点

	累計 陽性者数	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波	第七波	死亡者数 (死亡率)	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波	第七波
		R2/ 6/13まで	6/14~ 10/9	10/10~ R3/2/28	3/1~ 6/20	6/21~ 12/16	12/17~ R4/6/24	6/25~ 8/21		R2/ 6/13まで	6/14~ 10/9	10/10~ R3/2/28	3/1~ 6/20	6/21~ 12/16	12/17~ R4/6/24	6/25~ 8/21
大阪府	1,771,502	1,786	9,271	36,064	55,318	100,891	800,932	767,240	5,797 (0.33%)	87 (4.9%)	142 (1.5%)	938 (2.6%)	1,540 (2.8%)	358 (0.4%)	2,153 (0.27%)	579 (0.08%)
全国	16,900,421	17,179	70,012	343,342	350,398	943,478	7,463,779	7,712,233	36,772 (0.22%)	925 (5.4%)	698 (1.0%)	6,262 (1.8%)	6,510 (1.9%)	3,973 (0.4%)	12,715 (0.17%)	5,689 (0.07%)

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない。全国は厚生労働省公表資料（8/21の国内の発生状況）より集計。

【第五波以降】重症者のまとめ（令和4年8月21日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（R3/4/6～7/12、R4/2/16～4/12、8/1～）や他府県で受け入れている重症者（R3/4/22～5/10）を含む。

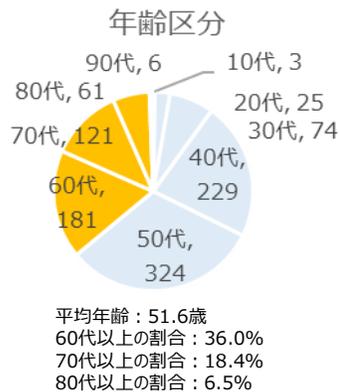
第五波（2021/6/21～12/16）

新規陽性者数	100,891
（再掲）40代以上（割合）	34,284(34.0%)
（再掲）60代以上（割合）	7,821(7.8%)
重症者数	1,024
死亡	142
転退院・解除	882
帰入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が5例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：2.7%(922/34,284)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：4.7%(369/7,821)
 全陽性者数に占める重症者の割合：1.0%(1,024/100,891)



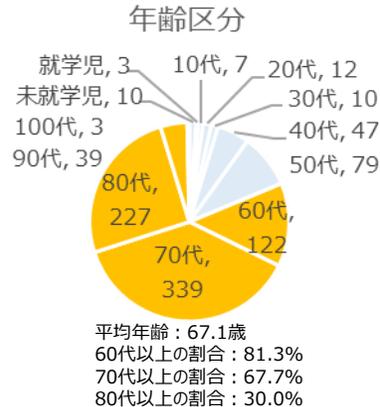
第六波（12/17～2022/6/24）

新規陽性者数	800,932
（再掲）40代以上（割合）	293,995(36.7%)
（再掲）60代以上（割合）	100,111(12.5%)
重症者数	898
死亡	230
転退院・解除	668
帰入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が22例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.3%(856/293,995)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.7%(730/100,111)
 全陽性者数に占める重症者の割合：0.11%(898/800,932)

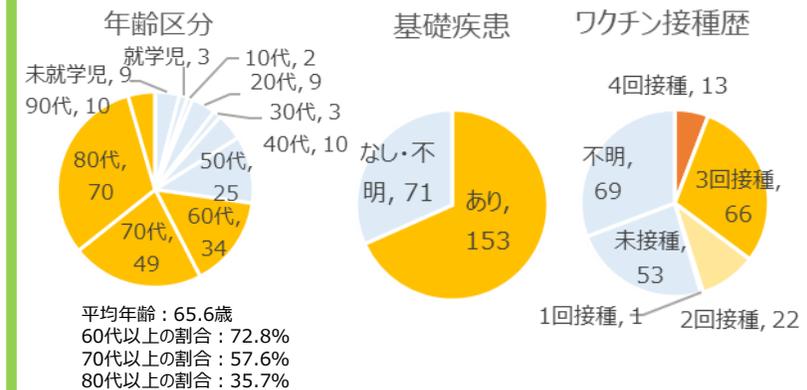


第七波（2022/6/25以降）

新規陽性者数	767,240
（再掲）40代以上（割合）	332,894(43.4%)
（再掲）60代以上（割合）	115,758(15.1%)
重症者数	224
死亡	24
転退院・解除	87
帰入院中（軽症）	25
入院中（重症）	88

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.06%(198/332,894)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.14%(163/115,758)
 全陽性者数に占める重症者の割合：0.03%(224/767,240)



※重症率は8月21日判明時点までの重症者数に基づく。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動
 ※ワクチン接種状況は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（8月21日判明時点）

重症の定義：「重症病床におけるICU入室、人工呼吸器装着、ECMO使用」のいずれかとした。

基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

【第五波以降】死亡例のまとめ（令和4年8月21日時点）

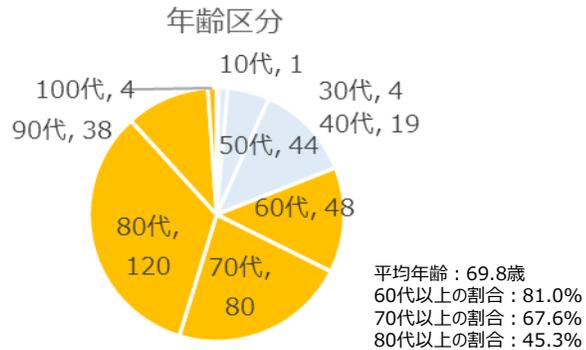
※死亡率：新規陽性者数に占める死亡者の割合

第五波（2021/6/21～12/16）

新規陽性者数	100,891
(再掲)40代以上(割合)	34,284(34.0%)
(再掲)60代以上(割合)	7,821(7.8%)
死亡者数	358

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.0%(353/34,284)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：3.7%(290/7,821)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.4%(358/100,891)



基礎疾患

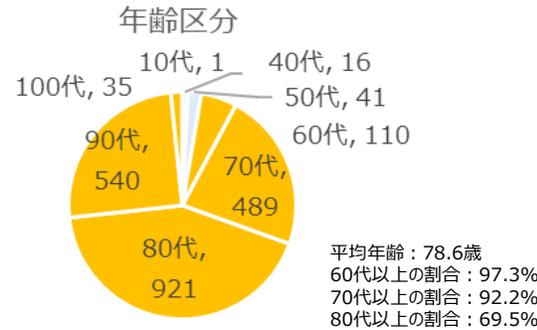


第六波（12/17～2022/6/24）

新規陽性者数	800,932
(再掲)40代以上(割合)	293,995(36.7%)
(再掲)60代以上(割合)	100,111(12.5%)
死亡者数	2,153

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.7%(2,152/293,995)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：2.1%(2,095/100,111)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.27%(2,153/800,932)



基礎疾患

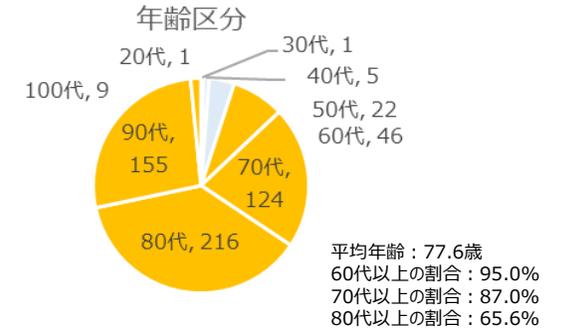


第七波（2022/6/25以降）

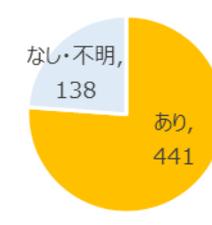
新規陽性者数	767,240
(再掲)40代以上(割合)	332,894(43.4%)
(再掲)60代以上(割合)	115,758(15.1%)
死亡者数	579

■死亡例の割合

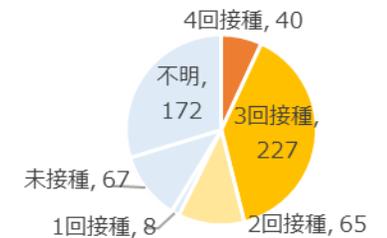
40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.17%(577/332,894)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.48%(550/115,758)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.08%(579/767,240)



基礎疾患



ワクチン接種歴



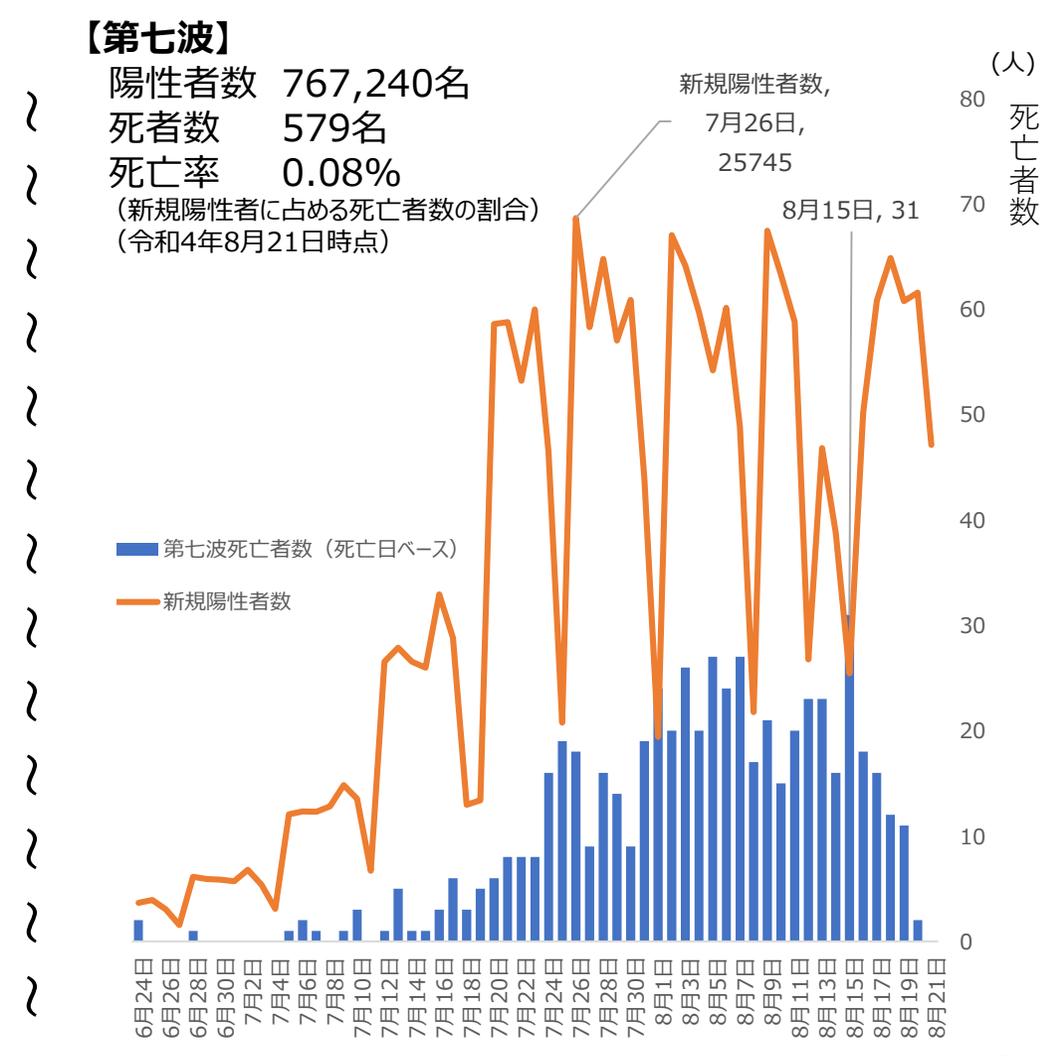
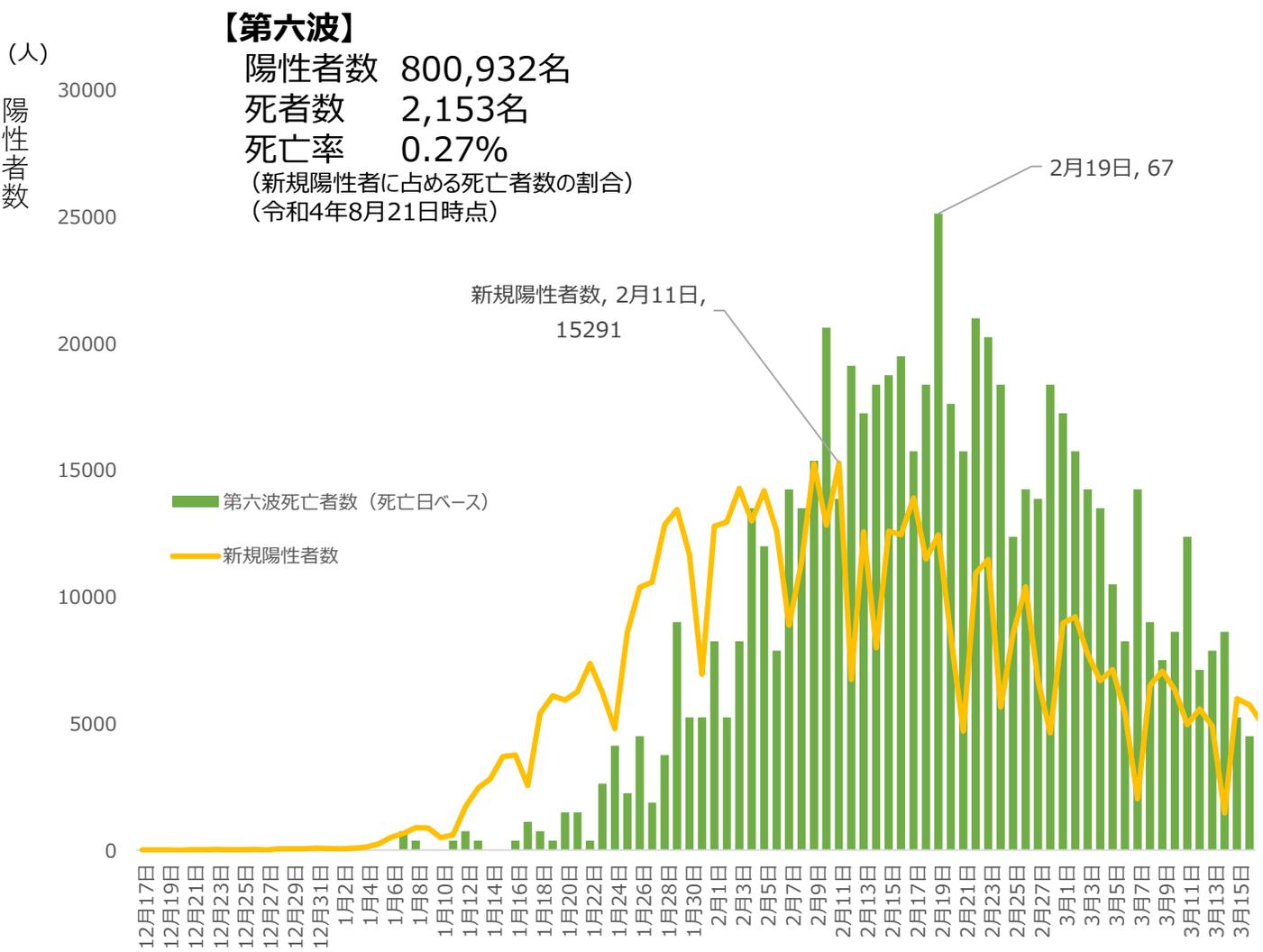
※死亡率は8月21日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数の推移により変動

※死亡率は8月21日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数・新規陽性者数の推移により変動
 ※ワクチン接種状況は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（8月21日判明時点）

基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

重症・死亡例 陽性者の推移と死亡者数【第六波～第七波】(死亡日ベース)

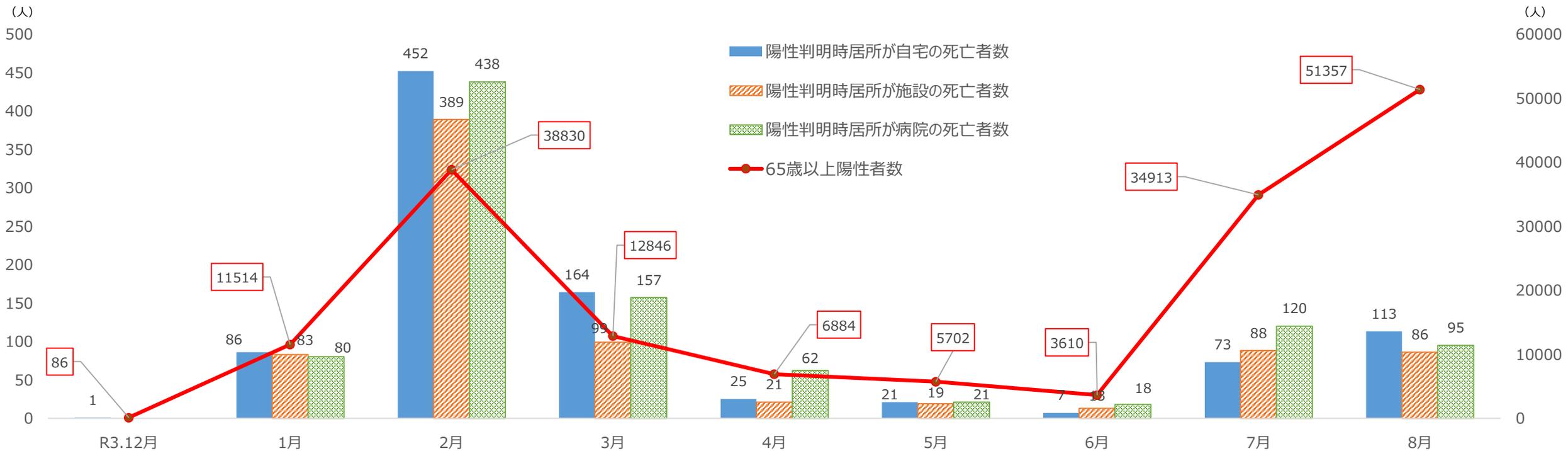
◆ 第七波の感染規模は第六波より大きいですが、現時点では、第七波の死亡者数は第六波よりも少ない。
 (令和4年8月21日時点であるため、今後死亡者数の推移により変動あり)



65歳以上陽性者数と陽性判明時の居所別死亡者数の推移（8月21日時点）

◆ 7月、8月の65歳以上の陽性者数は、2月と同程度又は大きく上回っているが、自宅、施設、病院（陽性判明時の居所）死亡者数いずれも、2月と比べ、大きく減少。

（院内・施設クラスター対策の強化やワクチン接種の促進、早期治療体制の強化等、複合的要因と推測される）

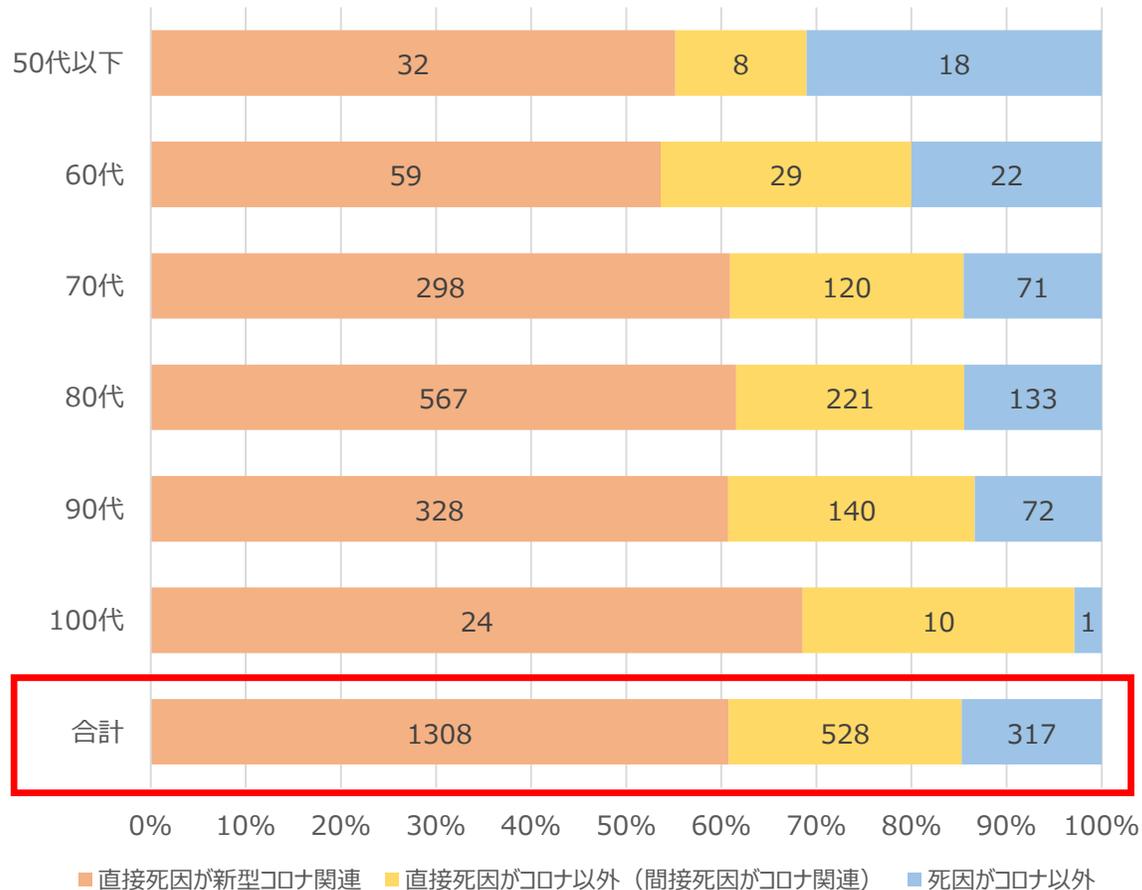


クラスター発生数 (8/24公表(8/21発生)時点)		第六波 (190日)	第七波 (58日)
医療機関 関連	施設数	268	204
	陽性者数	6,601	4,414
高齢者施設 関連	施設数	797	1,037
	陽性者数	13,397	15,597

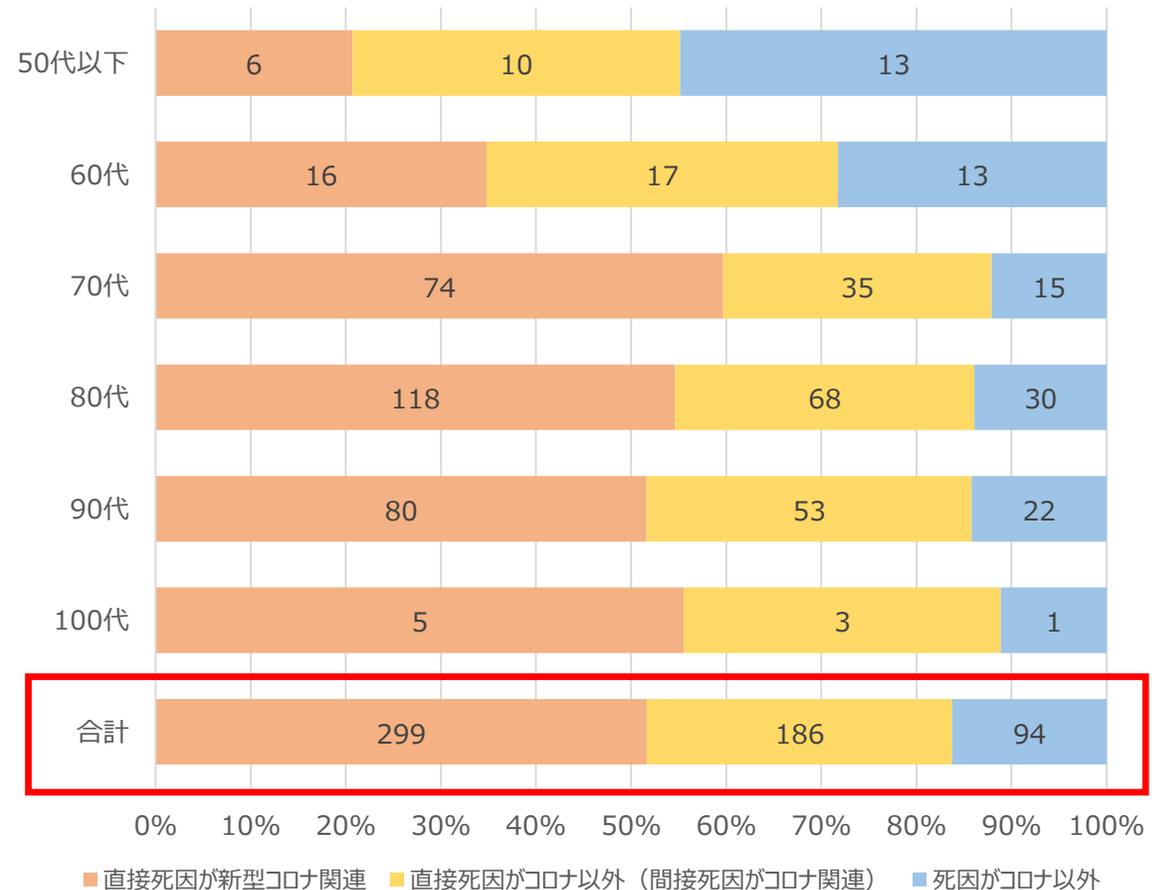
【第六波以降】死亡例の死因（令和4年8月21日判明時点）

- ◆ 第六波の死亡例において、直接死因としては、新型コロナ関連が1308例（死亡例のうち約6割）。コロナ以外が845例（うち、528例は間接死因がコロナ関連、317例は間接死因がコロナ以外）
- ◆ 第七波の死亡例において、直接死因としては、新型コロナ関連が299例（死亡例のうち約5割）。コロナ以外が280例（うち、186例は間接死因がコロナ関連、94例は間接死因がコロナ以外）

【第六波】年代別死因（N=2153）



【第七波】年代別死因（N=579）

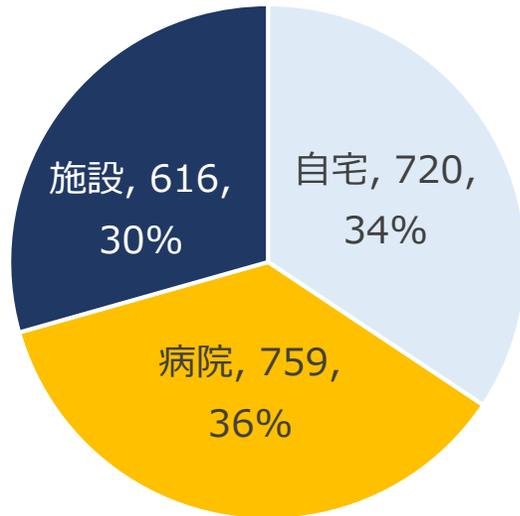


【第六波以降】60歳以上の死亡例の陽性判明時の居所（令和4年8月21日判明時点）

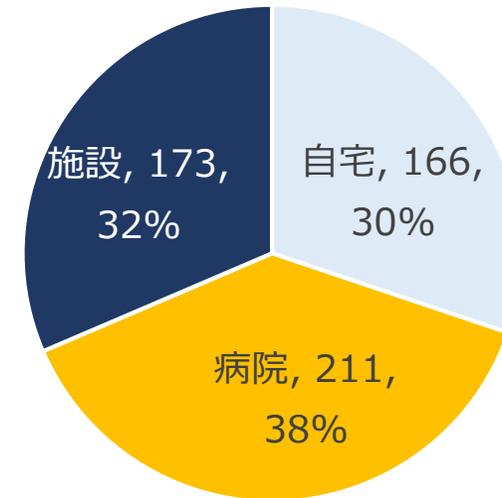
- ◆第六波における死亡例の陽性判明時の居所は、66%が自宅以外であった（病院：36%、施設：30%）。
- ◆第七波における死亡例の陽性判明時の居所は、70%が自宅以外であった（病院：38%、施設：32%）。

※8月21日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数の推移により変動あり。

【第六波】死亡例の陽性判明時の居所
(N=2,095)



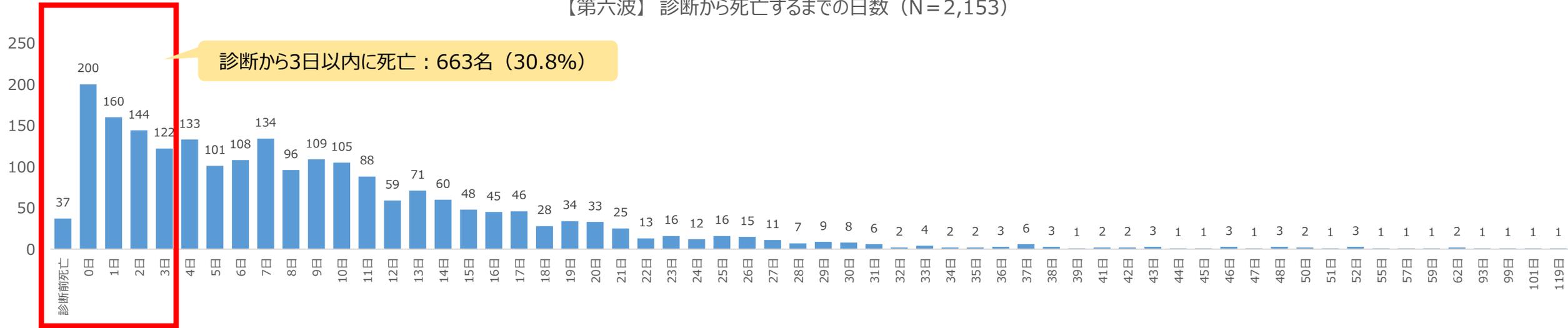
【第七波】死亡例の陽性判明時の居所
(N=550)



【第六波以降】死亡例の診断から死亡するまでの日数（8月21日判明時点）

◆第六波では死亡例2,153名のうち、663名（30.8%）が診断から3日以内に死亡していた。第七波（8月21日判明時点）では、死亡例579名のうち、230名（39.7%）が診断から3日以内に死亡しており、いずれにおいても診断日当日の死亡が最も多い。

【第六波】 診断から死亡するまでの日数（N=2,153）



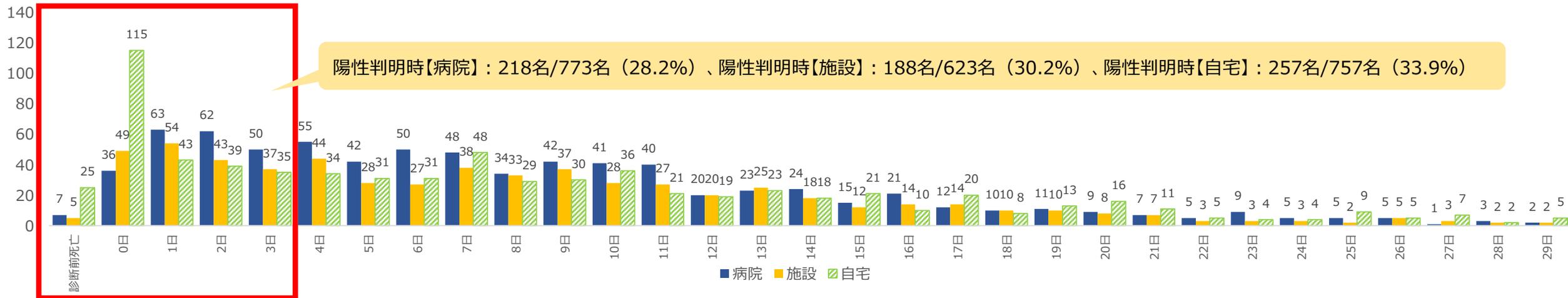
【第七波】 診断から死亡するまでの日数（N=579、令和4年8月21日判明時点）



【第六波以降】陽性判明時の居所別死亡例の診断から死亡するまでの日数（令和4年8月21日判明時点）

- ◆第六波の死亡例2,153名の陽性判明時の居所は、病院が773名（35.9%）、施設が623名（28.9%）、自宅が757名（35.2%）であった。
第七波の死亡例579名の陽性判明時の居所は、病院が218名（37.7%）、施設が175名（30.2%）、自宅が186名（32.1%）であった。
- ◆陽性判明時の居所が自宅であった者は居所が病院や施設であった者より診断後3日以内に死亡する割合が多く、第七波においては、居所が自宅であった者の半数以上が診断から3日以内に死亡していた。

【第六波】陽性判明時の居所別診断から死亡するまでの日数（N=2,085、診断から死亡するまでの日数が30日以上の場合68名除く）



【第七波】陽性判明時の居所別診断から死亡するまでの日数（N=576、診断から死亡するまでの日数が30日以上の場合3名除く）

